【２０２４年度総括報告】

2014 年に鳥取県より公益法人として認定を受けてから、11 年目が終わりました。2013 年 10 月に全国初の鳥取県手話言語条例を制定し、2024 年の 11 年目以降は『ホップ・ステップ・ジャンプ』のステップの時代であり、第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園、とっとり手話フェスなどの各種行事を実施してきました。皆さまのご協力により、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

2024 年７月３日、最高裁判所の判決で優生保護法による強制不妊手術を受けさせられた被害者たちに対して国の責任を認め、損害賠償金を支払うことで原告の勝訴が確定しました。10 月８日には「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者等に対する補償金等の支給等に関する法律」（補償法）が成立しました。2025 年１月 20 日には、大阪高等裁判所より、2018 年に重機にはねられ亡くなったきこえない女児の両親が加害者と建設会社を相手取り訴えた民事裁判の判決で、「障害者であること」「女性であること」で減額されていた逸失利益は減額されず、全労働者の平均賃金の 100%を基準とした判決が出ました。この２つの判決が示すように、今後もあらゆる差別や優生思想を許さず、優生思想や差別のない真の共生社会をめざします。鳥取県内においても、すべての被害者を救済し、補償に関する情報を届け、被害者を見つけ出すことを取り組んでいきます。

鳥取県内では、テレビ放送、緊急放送、みどりの窓口などのあらゆる場面で情報格差があり、情報アクセシビリティ環境にまだ課題がたくさん残っています。情報・コミュニケーションは、私たちが社会参加をするために欠かせない権利であり、すべての障害者に対する情報アクセス権の保障が前進するように、あらゆる場面での合理的配慮に結びつくよう、引き続き取り組んでいきます。

2024 年度の当協会会員数は、252 名（一般会員 120 名・高齢会員 58 名・90 歳以上会員３名、学生会員１名・賛助会員 70 名）であり、2023 年度と比較すると賛助会員が 14 名、全体的に９名増加しました。今後も各圏域のろうあ協会による会員拡大と賛助会員の募集に取り組んでいき、当協会としても新しい仲間を増やしていきたいと思います。

私たちは、全日本ろうあ連盟とともに、東京 2025 デフリンピックの開催を契機とし、きこえない人・きこえにくい人（以下、きこえない人）の人権の確立や社会参加を推進し、きこえない人に対するコミュニケーション手段の配慮や特性についての理解促進を県民に対して啓発普及に取り組んでいきます。これまで、当協会を支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに、今後も一人ひとりがきこえない人としての誇りを持って、きこえない人をとりまく優生思想を社会から根絶していきます。

2025 年度は、当協会が創立 70 周年を迎えることになり、デフスポーツや東京 2025 デフリンピックの開催に対する知名度をあげるための全国キャラバン活動による気運醸成、手話言語の国際デー（９月 23 日）、鳥取県ろうあ者大会などを通して、手話言語のことやきこえない人に対する理解普及に取り組んでいきます。

鳥取県内のすべての市町村において、デフスポーツやデフリンピックに対する知名度を高めていくための啓発普及、きこえない人に対する理解を促進し、「誰一人取り残さない」を理念とする真の共生社会の実現をめざし、鳥取県をはじめ、市町村とともに県下のきこえない人と関係方々が力を出し合い、課題を解決するために、県民とともに取り組んでいきます。引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

【公益目的事業】
≪公－１　きこえない・きこえにくい人の社会参加促進のための事業≫
１．きこえない・きこえにくい人に対する支援事業
ア）きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業
■西部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業

2023 年度の実績と比較すると 85 件増加した。新たに福祉サービス等を利用される方が増え、介護・福祉サービスの定期的な依頼が増加した。

また、内容を考慮した上で相談員同行の現場に経験が浅い登録手話通訳者等を派遣する機会を設けるなどの工夫をし、稼働人数を増やす努力を行っている。一方、司法など専門性の高い現場に対応できる手話通訳者の確保が厳しく調整に困難を極めている。

専任手話通訳者　2 名

登　録　状　況：手話通訳者及び手話奉仕員　　計 68 名
◇登録手話通訳者　　21 名（※2 名休止）
◇登録手話奉仕員　　47 名（※5 名休止）
要約筆記者及び要約筆記奉仕員　　計 28 名
◇登録要約筆記者　　21 名（※1 名休止）
◇登録要約筆記奉仕員　　7 名（※4 名休止）

研修会開催実績：西部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業（個人派遣）
登録者現任研修会
日　　時：2024 年 7 月 6 日（土）9：30～11：30
場　　所：米子コンベンションセンター　第 7 会議室
参 加 者：32 名
内　　容：事業報告、意見交換

＜派遣件数＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	40	56	81	41	57	47	64	50	36	56	60	48	636
	要約	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
登録	手話	47	45	62	77	52	45	47	61	59	43	45	55	638
	要約	5	2	2	2	2	6	0	7	1	2	4	10	43
合計		92	104	145	120	111	98	111	118	96	101	109	113	1,318

※参考：2023 年度…1,233 件

■中部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業

2023 年度と比較して 272 件増加した。介護・福祉サービスの利用は一定数あるが、新たに通院や関係機関との会議等の依頼が増えたことが要因である。稼働可能な手話通訳者不足は解消されず、派遣調整は難航している。

また、要約筆記利用については今後定期的な利用が見込まれるため、要約筆記者不足も大きな課題である。

専任手話通訳者　2 名

登　録　状　況：手話通訳者及び手話奉仕員　　計 35 名
◇登録手話通訳者　　16 名（※2 名休止）
◇登録手話奉仕員　　19 名（※3 名休止）
要約筆記者及び要約筆記奉仕員　　計 18 名
◇登録要約筆記者　　9 名（※1 名休止）
◇登録要約筆記奉仕員　　9 名（※2 名休止）

研修会開催実績：中部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業(個人派遣)
登録者現任研修会
日　　時：2024 年 7 月 7 日（日）10：00～12：00
収録場所：倉吉体育文化会館　小研修室 2
参 加 者：14 名
内　　容：事業報告、事例検討、意見交換

＜派遣件数＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	48	49	43	59	46	31	40	30	36	24	34	37	477
	要約	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	－	2
登録	手話	33	33	23	37	34	32	31	29	32	27	24	40	375
	要約	－	0	3	1	1	0	0	0	0	1	1	－	7
合計		83	82	69	97	81	63	71	59	68	52	59	77	861

※参考：2023 年度…589 件

■東部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業

2023 年度と比較し、手話通訳は 377 件、要約筆記は 26 件減少した。逝去や入院・施設入所等により、訪問医療・介護等の定期的な派遣がなくなったことが要因である。稼働できる手話通訳者が限られており調整に困難を極めているため、人材養成が急務である。

専任手話通訳者　3 名

登　録　状　況：手話通訳者及び手話奉仕員　　計 76 名
◇登録手話通訳者　　30 名
◇登録手話奉仕員　　46 名（※11 名休止）
要約筆記者及び要約筆記奉仕員　　計 38 名
◇登録要約筆記者　　20 名（※1 名休止）
◇登録要約筆記奉仕員　　18 名（※2 名休止）

研修会開催実績：東部圏域きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援事業（個人派遣）
登録者現任研修会
日　　時：2024 年 6 月 29 日（土）9：30～11：30
場　　所：鳥取市総合福祉センター　さざんか会館 5 階　大研修室
参 加 者：51 名
内　　容：事業報告、意見交換、東部消防局からの説明

＜派遣件数＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
専任	手話	95	76	70	87	67	62	71	45	53	36	47	38	747
	要約	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
登録	手話	114	126	133	181	155	113	165	211	137	150	137	160	1,782
	要約	9	8	7	9	9	6	13	14	10	5	3	4	97
合計		218	210	211	277	231	181	249	270	200	191	187	202	2,627

※参考：2023 年度…3,030 件

■手話通訳者等派遣事業（団体）

2023 年度と比較して手話通訳は 97 件増、要約筆記は 21 件増となり、1,000 件を超えた。増加要因としては、2024 年 10 月に「ねんりんピック」が鳥取県で初めて開催され、関連のイベントに手話通訳者と要約筆記者の派遣依頼が多くあったことが要因の 1 つである。例年どおり 9 月から 11 月は特に派遣依頼が多く、手話通訳者不足が課題である。

＜派遣件数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	41	65	102	94	81	120	121	98	79	73	80	58	1,012
要約	7	7	16	16	24	25	36	30	17	13	12	14	217
合計	48	72	118	110	105	145	157	128	96	86	92	72	1,229

※参考：2023 年度…1,111 件

イ）相談支援事業

■相談支援事業

全圏域で共通していることは、スマートフォン等の機械操作に慣れていない方が多く、アプリが消える、ログインできない、カメラが認識されない等の対応を支援することである。オンライン相談では、Zoom の利用は少なかったが、9 月に LINE によるテレビ電話を導入した。これにより、特に遠方の方々が喜んで利用できるようになり、今後も更なる周知を進めていく。東部圏域は高齢のきこえない・きこえにくい人への継続的な支援が更に深刻化しており、関係機関との連携が必要不可欠になっている。中部圏域は、高齢のきこえない人の介護サービスに関する相談支援が増えている。西部圏域は遠隔手話サービス、電話リレーサービス、オンライン相談（LINE)、日常生活用具の相談が多い。また高齢ろう者のご家族や施設との関わりも増え、連携を図ることができた。

＜相談件数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	102	101	96	116	108	86	105	106	109	109	120	128	1,286
中部	49	46	51	56	58	47	55	53	52	48	53	55	623
西部	44	66	71	61	58	42	87	63	85	59	85	59	780
合計	195	213	218	233	224	175	247	222	246	216	258	242	2,689

※参考：2023 年度…2,719 件

■鳥取県聴覚障がい者センター相談員連絡協議会

鳥取県内の相談員の資質向上のために毎月開催した。内容は事例検討、研修実施、情報交換、社会資源の活用･整備、きこえない･きこえにくい人への支援体制の強化に向けた取り組みを行った。

■きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』設置運営事業

相談支援としては、2023 年度に比べ相談件数が大幅に増えている。要因としてはサイトメガロウイルス感染症の抗ウイルス薬が 2024 年３月から保険適用となり、早期に新生児聴覚検査の結果説明をする流れに変わった。きこえているのか、きこえていないのかわからない確定前の新生児の不安を抱えている保護者からの相談が入ってくるようになったことが考えられる。また、2024 年度より毎月第１土曜日、日曜日隔月でホリディ相談と名称を変更し、予約制で実施することとした。

きこえない・きこえにくい子どものいる家庭で、手話言語でのコミュニケーションができるようにする目的とした手話言語学習会では、2023 年は９月から始め年間 50 回開催したが、2024 年度は 165 回開催した。手話言語の学習会を通して、些細な相談にも対応しながら実施した。全国手話検定試験に合格した方もおり、手話言語に対する関心の深さがうかがえた。

第２回保護者交流会では、地域活動支援センターほっこりの仲間にご協力をいただき、夏祭りを開催した。『きき』からはご家族での参加が多く、きこえない・きこえにくい子どもの兄弟も手話言語を使い、自己紹介をしている姿がほほえましかった。ロールモデルとしてのきこえない大人に出会い、コミュニケーションをとることにより、保護者も子どもも将来に対して安心感が持てたと思う。にぎやかな夏祭りになった。

第１回支援セミナーでは、50 年間にわたり、乳幼児支援に携わった南村洋子氏に、第２回支援セミナーでは、当事者でもある清水颯介氏や当協会理事でもある澤田佳菜子氏に、第３回支援セミナーでは、小児難聴専門の医師の矢間敬章氏にご講演をいただいた。保護者はもとより、さまざまな関係機関の方々に参加していただき、100％分かる環境やロールモデルに出会うことが必要であること、親子でのコミュニケーションの大切さや経験の中で言葉が育まれることなど、多くのことを学ばせていただいた。

さらに、県内全域の難聴学級や県内耳鼻咽喉科への挨拶を兼ねた訪問を実施した。実際にお会いすることにより、現状や課題などを考えることができた。

＜相談件数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	1	2	5	－	－	3	3	3	－	1	－	2	20
中部	2	1	2	－	1	6	3	2	－	3	－	1	21
西部	3	2	5	6	4	1	2	4	5	2	3	2	39
不明	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	1
合計	6	5	12	6	5	11	8	9	5	6	3	5	81

※参考：2023 年度…43 件

ウ）生活支援事業

■地域活動支援センターほっこり設置運営事業

事業開始から２年が経過した。１日の平均利用者数は 2023 年度の 7.3 人を下回り、5.8 人となった。高齢による体調不良により参加が難しくなった仲間が複数いることが要因に挙げられる。一方、新たに４名の仲間を迎えることができた。

ほっこりの同建物内にある、鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』が実施した夏祭り保護者交流会イベントでは、仲間が運営にも協力し、きこえない・きこえにくい子どもやその家族と触れ合うことができた。

活動「作る」では、仲間が何ヶ月もかけてほっこりの四季を表現した作品を「あいサポート・アートとっとり展」に出展し、美術部門で見事『銀賞』を受賞することができ、お祝の会を設けて喜び合った。また、季節ごとの食を楽しめるよう、毎月調理の時間を設けるなど、内容の豊かな活動を実施することができた。さらに、フレイル予防・健康づくりを目的とし、鳥取市の保健師や栄養士に講師を依頼し、チェックリストを使った実践的な講座を実施した。仲間が講師に積極的に質問するなど、自分の健康について見つめ直す良い機会となった。

新たな取り組みとして、同じ地域の面影地区公民館と協力しながら、地域の人と手話言語を通して交流する活動を実施した。

【委 託 元】東部圏域１市４町（鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町）
【活動日時】月・火・木・金曜日　10 時～14 時
【場　　所】鳥取市桜谷 173-21　地域活動支援センターほっこり　他
【定　　員】15 名／日
【登録者数】29 名

＜利用実績＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数（延人数）	108	107	139	97	120	81	106	95	67	73	57	79	1,129
開所日	17	16	18	17	18	15	17	16	17	15	14	16	196
1日平均利用者数	6.4	6.7	7.7	5.7	6.7	5.4	6.2	5.9	3.9	4.9	4.1	4.9	5.8

※参考 2023 年度 1,362 人/187 日　平均 7.3 人

■中部圏域聴覚障がい者生活支援事業

初の東部・中部・西部の仲間がつどい交流会を開催した。中部からは３名だったが、今後も開催して欲しいとの声があり、今後の計画に取り入れたい。

また、教養講座ではモンゴルの生活や文化についても学んだ。今までとは異なる内容で仲間から「とても面白い」「もっと聞きたい」と、いきいきとした表情が見られ、終始楽しい雰囲気での活動となった。

【委　託　元】中部圏域１市４町（倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町）
【回数・時間】24 回／年　10 時～14 時
【場　　所】倉吉市成徳コミュニティセンター
【登 録 人 数】9 名

回数	実施計画	参加人数	内容
第 1 回	4 月 15 日（金）	4 名	オリエンテーション／翌月の取組み相談・指文字「ア行」
第 2 回	4 月 22 日（金）	7 名	1年間の計画相談／新聞作り・指文字「カ行」
第 3 回	5 月 13 日（金）	3 名	ハイキング／翌月の取り組み相談・指文字「サ行」
第 4 回	5 月 27 日（金）	7 名	レクリエーション「カローリング」／手話学習・指文字「タ行」
第 5 回	6 月 10 日（金）	6 名	レク体操／翌月の取組み相談・指文字「ナ行」
第 6 回	6 月 24 日（金）	7 名	栄養学習／教養学習・指文字「ハ行」
第 7 回	7 月 1 日（金）	4 名	創作活動「七夕飾り作り」／翌月の取組み相談・指文字「マ行」
第 8 回	7 月 15 日（金）	4 名	創作活動「クレヨンアート等」・指文字「ヤ行」
第 9 回	8 月 5 日（金）	7 名	健康学習「頭の体操」／翌月の取組み相談・指文字「ラ行」
第 10 回	8 月 26 日（金）	8 名	レクリエーション「ボッチャ」／指文字「ワ行」
第 11 回	9 月 2 日（金）	6 名	創作活動「ぬり絵・切り絵」／翌月の取組み相談・指文字「ガ行」
第 12 回	9 月 16 日（金）	2 名	新聞作り・指文字「ザ行」
第 13 回	10 月 14 日（金）	7 名	創作活動「紙粘土」／翌月の取組み相談・指文字「ダ行」
第 14 回	10 月 28 日（金）	6 名	新聞作り／手話学習
第 15 回	11 月 11 日（金）	6 名	防災学習／翌月の取組み相談・指文字「パ行」
第 16 回	11 月 25 日（金）	7 名	ハイキング／指文字「アカサタナ」
第 17 回	12 月 9 日（金）	9 名	スポーツ交流「ボッチャ」／翌月の取組み相談
第 18 回	1 月 13 日（金）	8 名	新年会「初釜」／翌月の取組み相談・福笑い
第 19 回	1 月 27 日（金）	4 名	書道／指文字・レクリエーション「うちわ風船バレー」
第 20 回	2 月 3 日（金）	5 名	節分「クイズ・レクリエーション」／翌月の取組み相談・手話学習
第 21 回	2 月 10 日（金）	5 名	新聞作り
第 22 回	2 月 17 日（金）	7 名	健康学習「健康な生活と病気の予防」／レクリエーション
第 23 回	3 月 3 日（金）	9 名	耳の日集会「昔のろう学校」／創作活動「ひな祭り」
第 24 回	3 月 17 日（金）	5 名	1年間の振返り／意見交換「来年度の活動希望」

その他
【スタッフ会議】13 回　　【スタッフ学習会】1 回(8/25)

エ）就労継続支援事業

■聴覚障害者就労継続支援センターふくろう

スタッフ１名減の新体制でのスタートに伴い、５月より取り組み時間の一部変更を実施した。余暇活動の日を除く毎週水曜日の取り組みを 13 時までとし、午後は事務作業を中心とした業務整理やスタッフ会議のほか、虐待防止対策などの各研修の積極的な受講に充てることができた。

仲間については、身体的理由などによる退所や利用減があった。高齢化などに伴う身体的な見守りや配慮などが必要な仲間が増える中、当該事業としての基準を超えた支援にも対応した。受託作業については、前年度実績を意識しながら計画的に取り組み、平均工賃維持のできる収入を得ることができた。ふくろう自主製品については、コロナ禍で控えていた仲間たちによる販売を地域の公民館祭で復活した。一方、毎年度続く赤字については、利用者数の停滞・減少による収入減や賃金の見直しなどの要因が大きく、令和６年度報酬改定に伴う基本サービス費の増額、所定外勤務の削減や日々の諸経費を切り詰めるなどの節減にも及ばなかった。次年度以降も更なる赤字増が見込まれることになった。

仲間たちの居場所を守るべく苦慮してきたが、きこえない・きこえにくい人の就労系福祉サービスの全国的な情勢も鑑み、11 月に 2025 年度５月末をもっての事業廃止との苦渋の決定をした。残された期間は、通常の取り組み実施と業務に加え、廃止後に向けての仲間たちに寄り添った丁寧な

対応や支援を実施したい。
【日時】月曜日～金曜日　　10 時～15 時
【場所】鳥取県米子市義方町 11－39　聴覚障害者就労継続支援センターふくろう内
【定員】20 名
＜利用実績＞

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
登録利用者人数（人）	10	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
開所日数（日）	21	21	20	22	21	18	23	19	19	18	18	20
利用人数（人）	112	87	96	119	99	103	131	112	104	102	99	114
利用率（%）	53.3	41.4	53.3	60.1	52.4	63.6	63.3	65.5	60.8	63.0	61.1	63.3

利用率の算出方法…利用人数÷（開所日数×登録利用者人数）
【作業内容】生産活動…受託作業（野菜の袋詰め、平ゴム結び、会報の封入発送作業）
自主製品製作
施設外就労…なし

オ）字幕映像ライブラリー事業

2023 年度と比較すると全体で 117 件減少した。そのうち東部圏域で 107 件の減少、中部圏域で 22 件の減少となった。2023 年度は新規登録者へ定期的にまとめた貸出しがあったが、2024 年度は利用が激減した。西部圏域で 12 件増加したが新規登録者は増えておらず、利用する人は固定されている状態となっている。希望作品の調査アンケートの回答も少ないので、幅広い人に利用してもらうための周知等を工夫したい。
＜月別貸出本数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	6	5	15	14	12	5	13	7	－	17	4	17	115
中部	－	－	－	5	4	2	－	－	－	－	－	－	11
西部	－	4	－	－	6	－	5	5	－	4	1	6	31
合計	6	9	15	19	22	7	18	12	－	21	5	23	157

※参考：2023 年度…274 件

＜ライブラリー利用登録者数＞

	2023年度登録者数			2024年度新規登録者数			2024年度退会者数			2024年度登録者数		
	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計	きこえない・きこえにくい人	その他	合計
東部	30	42	72	－	1	1	－	－	－	30	43	73
中部	11	18	29	－	1	1	－	－	－	11	19	30
西部	30	16	46	－	－	－	－	－	－	30	16	46
合計	71	76	147	－	2	2	－	－	－	71	78	149

カ）情報機器貸出事業

2024 年度は新たに５件の利用登録があった。貸出し件数は 2023 年度と比較するとヒアリングループが 17 件増加した。コロナ感染症が５類になって以降、依頼数が増えたことが一因である。チラシを刷新したので、関係機関等に依頼し今後も周知を図ることで新たな利用を促していきたい。

＜利用実績（ヒアリングループ）＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	1	4
中部	3	3	3	1	4	2	2	－	1	－	1	1	21
西部	－	1	5	1	－	2	1	4	1	1	4	3	23
合計	3	4	8	2	4	4	3	4	3	2	6	5	48

※参考：2023 年度…31 件

＜利用実績（コミューン）＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部	－	－	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	3
中部	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	2
西部	－	－	－	－	－	1	1	1	－	－	－	－	3
合計	1	－	1	1	2	1	1	1	－	－	－	－	8

※参考：2023 年度…12 件

キ）遠隔手話サービス事業

2023 年度の実績と比較して 32 件増加した。2013 年 12 月～本事業が開始されて以降、スカイプを使用してきたが、2024 年度からはアプリ(PVRTC)変更に伴う QR コードによるアクセス方法に変更した。これにより、使用方法が簡素化され使いやすくなったためと思われる。ただ利用者が固定されているため、多くの方に活用していただけるように、今後も相談員と連係し、遠隔手話サービスの簡便さを周知していきたい。

＜利用実績＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	6	7	2	1	－	4	6	1	8	2	4	1	42

※参考：2023 年度…10 件

＜内訳＞

	医療機関	自治体	教育機関	金融機関	勤務先	福祉	地域	ライフライン	家族・親戚	郵便・宅配	小売業者	飲食店	宿泊施設・公共施設	公共交通機関	その他	合計
件	7	11	－	1	2	1	－	2	－	－	12	－	－	2	4	42

■遠隔手話サービス学習会

【東部】日　程：2025 年 3 月 2 日（日）10：00～11：00
　　会　場：さわやか会館
　　参加者：3 名
【中部】日　程：2025 年 2 月 8 日（土）開催予定だったが、大雪警報のため中止
【西部】日　程：2025 年 2 月 9 日（日）15：10～16：00
　　会　場：米子コンベンションセンター
　　参加者：13 名

■オペレーター研修会

該当する研修会がなく、未実施

ク）手話奉仕員等トレーナー事業

2024 年度は、トレーナー学習会では技術面を、現任研修会では派遣時に気を付けることや報告書の書き方を学べる企画をたてた。参加者増にはつながらなかったが、両方参加した方からは現場で活かせる内容で良かったと好評だった。2023 年度に比べ、現場同行や事前学習等も希望者が少なく、トレーナーを利用することで技術向上につながるメリットをもっと宣伝していきたい。

また、2024 年度は Web 学習用の教材を多く用意することができず、結果として学習の機会を提供できなかったことを反省したい。

＜現場同行・研修等の支援実績＞

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
トレーナー稼働件数	現場同行	3	5	4	1	3	2	2	4	5	2	2	2	35
	研修等の支援	4	5	1	8	4	4	7	7	10	12	5	8	75
	Web学習	－	－	－	21	5	14	9	3	9	3	1	11	76
	合　計	7	10	5	30	12	20	18	14	24	17	8	21	186
対応登録者数	通訳者	2	5	1	6	5	9	3	4	9	13	2	4	63
	奉仕員	5	7	4	70	3	1	12	23	16	23	10	6	180
	合　計	7	12	5	76	8	10	15	27	25	36	12	10	243

参考：2023 年度…535 件（WEB 学習含む）・263 名

２．きこえない・きこえにくい人を支援する人材育成事業

ア）手話通訳者養成研修事業

■手話通訳者養成講習会

【手話通訳Ⅰ】

2023 年度と比べると受講者は倍以上となった。初受講の方を中心に出席率は高かったが、再受講者の修了率が低く、全体的に修了者が少ない結果となった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4 月 14 日（日）～ 11 月　9 日（土） ※合同講座 7 回	35 回	7 名	4 名
西部	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール 県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	4 月　8 日（月）～ 11 月 11 日（月） ※合同講座 7 回		12 名	4 名

【手話通訳ⅡＡ・2023 年度～2024 年度　後期】（４月～７月）

２会場ともに過去修了者が多い。中部会場は受講会場変更や出席が困難となった受講者がいた。

東部会場は出席率が低かった。各会場ともに少人数での講習会となり、修了者も２会場合わせても１名であった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	高齢者福祉センター 県立倉吉体育文化会館	4 月 12 日（金）～ 7 月 12 日（金） ※合同講座 3 回	19 回 （後期のみ）	6 名	0 名
中部	県立倉吉体育文化会館	4 月 10 日（水）～ 7 月 10 日（水） ※合同講座 3 回		4 名	1 名

【手話通訳ⅡＢ・2024 年度～2025 年度　前期】（11 月～２月）

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
中部	県立倉吉体育文化会館 伯耆しあわせの郷	11 月 30 日（土）～ 2 月　1 日（土） ※合同講座 3 回	14 回 （前期のみ）	6 名	2025 年度 後期へ
西部	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール 県立倉吉体育文化会館	12 月　2 日（月）～ 2 月 10 日（月） ※合同講座 3 回		8 名	2025 年度 後期へ

【手話通訳Ⅲ】

2024 年度は受講者３名と少人数で過去受講者ばかりだったが、全員が積極的に受講した。

通訳Ⅲで学ぶ現場実習は、例年よりも丁寧に指導することができ、少人数ならではのメリットもあった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	高齢者福祉センター 鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	8 月 23 日（金）～ 11 月 15 日（金）	11 回	3 名	1 名

■手話通訳者養成講習会講師団会議

2024 年度の各講習会の参加状況や修了率等の分析を基に、今後の講師学習会のあり方や各講座の開催曜日や会場等について積極的な意見が出された。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	10 月 31 日（木）	10 名
2	県立倉吉体育文化会館	3 月 20 日（木･祝）	15 名

■登録手話通訳者現任研修会

2024 年度は例年以上に技術向上につながる内容を企画した。経験豊富な手話通訳者から技術的なことだけでなく通訳時の姿勢や考え方等を学ぶことができ、経験の浅い手話通訳者にはメリットは多い。しかし、経験豊富な手話通訳者にとっては、更なる技術の向上につながる内容ではないとの声もある。全員にとってメリットのある研修会を模索していきたい。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5 月 25 日（土）	38 名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6 月 22 日（土）	23 名
3	県立倉吉体育文化会館	7 月 13 日（土）	14 名
4	米子サン・アビリティーズ	8 月　3 日（土）	11 名
5	県立倉吉体育文化会館	11 月　9 日（土）	11 名
6	県立倉吉体育文化会館	1 月 26 日（日）	27 名

■新規登録者向け研修

個人派遣や団体派遣の流れや手話通訳者としての順守すべき事柄等、要約筆記者・要約筆記奉仕員・手話奉仕員と一緒に学ぶ場として実施した。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5 月 25 日（土）	1 名

■鳥取県登録手話通訳者選考試験

2024 年度も申込者、受験者ともに例年通りだった。統一試験不合格者に対するフォローアップ研修などを通して、次の試験で合格できるような支援があれば、受講者増にもつながるのではないかと思うので、対応を考えていきたい。

＜試験日：12 月 7 日（土）10:00～14：00＞

地域	会　場	申込者数	受験者数	合格者数
中部	エースパック未来中心	17 名	15 名	2 名

イ）ステップアップ研修事業

■ステップアップ講座

各会場とも 20 名以下の受講者数だったが、全員が積極的に受講した。時期的に大雪等の影響もあり、欠席せざるを得ない方もおられ、特に中部会場は修了者が１名という結果となった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	11 月 12 日（火）～ 1 月 21 日（火）	10 回	12 名	12 名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	11 月　7 日（木）～ 1 月 16 日（木）		8 名	1 名
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂	11 月 19 日（火）～ 1 月 28 日（火）		19 名	13 名

■ステップアップ講座講師団会議

きこえない・きこえにくい人とスムーズに会話できることを目標に、教材の使用方法や講座の進め方等、各会場での統一した指導について講師間で確認を行った。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	上灘コミュニティセンター	10 月 22 日（火）	6 名
2	県立倉吉体育文化会館	3 月 19 日（水）	7 名

■鳥取県手話言語技術認定試験

数年振りに 40 名を超える申込があった。当日は大雪に見舞われたが、多くの方が受験した。合格率が約２割と少なく、合格者増につながる養成が課題である。

＜試験日：2 月 22 日（土）10:00～13：30＞

地域	会　場	申込者数	受験者数	合格者数
東部	鳥取市文化センター	15 名	13 名	4 名
中部	エースパック未来中心	11 名	11 名	2 名
西部	米子市公会堂	17 名	17 名	2 名
合　　計		43 名	41 名	8 名

※合格者は各試験会場の合格者数で、手話奉仕員登録地域とは別

ウ）手話奉仕員養成研修事業

■入門編

2023 年度に続いて定員を 40 名に戻して募集した結果、東部と西部は多くの申込があった。さまざまな職業を持った受講者も多く、きこえない・きこえにくい人とコミュニケーションをとりたいとの熱意が伝わった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館	9 月　4 日（水）～ 1 月 29 日（水）	21 回	31 名	20 名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	9 月　5 日（木）～ 1 月 30 日（木）		6 名	6 名
西部	米子コンベンションセンター 米子市文化ホール	9 月　5 日（木）～ 1 月 30 日（木）		34 名	29 名

■基礎編

各圏域とも積極的に学ぶ方が多かった。中部会場はもともと受講者が少なかったが、諸事情で受講ができなくなった方がおられ、更に少人数での講習会となった。

地域	会　場	実施期間	回数	受講人数	修了人数
東部	鳥取市障害者福祉センター さわやか会館 高齢者福祉センター	4 月　9 日（火）～ 10 月　1 日（火）	25 回	21 名	18 名
中部	県立倉吉体育文化会館 上灘コミュニティセンター	4 月 11 日（木）～ 10 月　3 日（木）		6 名	4 名
西部	米子コンベンションセンター 米子市公会堂	4 月 16 日（火）～ 10 月 15 日（火）		27 名	22 名

■手話奉仕員養成講習会講師研修会

【東部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	4 月　3 日（水）	11 名
2	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	5 月　8 日（水）	13 名
3	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	6 月 19 日（水）	11 名
4	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	7 月 22 日（月）	10 名
5	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	8 月 28 日（水）	11 名
6	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	10 月　7 日（月）	12 名
7	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	11 月　5 日（火）	8 名
8	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	12 月 20 日（金）	11 名
9	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	2 月　4 日（火）	10 名
１０	鳥取市障害者福祉センターさわやか会館	3 月　5 日（水）	11 名

【中部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	4 月　9 日（火）	10 名
2	県立倉吉体育文化会館	5 月 16 日（木）	9 名
3	県立倉吉体育文化会館	6 月 27 日（木）	9 名
4	県立倉吉体育文化会館	7 月 25 日（木）	8 名
5	県立倉吉体育文化会館	8 月 29 日（木）	6 名
6	県立倉吉体育文化会館	10 月 10 日（木）	7 名
7	県立倉吉体育文化会館	11 月 20 日（水）	7 名

8	県立倉吉体育文化会館	12 月 18 日（水）	7 名
9	県立倉吉体育文化会館	2 月 13 日（木）	10 名
１０	県立倉吉体育文化会館	3 月 13 日（木）	7 名

【西部会場】

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子コンベンションセンター	4 月　5 日（金）	7 名
2	米子コンベンションセンター	5 月 17 日（金）	8 名
3	米子コンベンションセンター	6 月 21 日（金）	8 名
4	米子コンベンションセンター	7 月 26 日（金）	8 名
5	米子コンベンションセンター	9 月　6 日（金）	9 名
6	米子コンベンションセンター	10 月 30 日（水）	8 名
7	米子コンベンションセンター	11 月 22 日（金）	9 名
8	米子コンベンションセンター	1 月　8 日（水）	8 名
9	米子コンベンションセンター	2 月 19 日（水）	6 名
１０	米子コンベンションセンター	3 月　5 日（水）	8 名

■手話奉仕員養成担当講師連続講座

日　程：8 月　3 日（土）～ 4 日（日）、 9 月 7 日（土）～8 日（日）、
10 月 26 日（土）～27 日（日）、11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）、
1 月 18 日（土）～19 日（日）、【予備日】2 月 8 日（土）～9 日（日）
参加者：追中篤志、依藤真由美、【補講】山岡亮子
会　場：岡山県総合福祉ボランティア・ＮＰＯ会館（きらめきプラザ）

■登録手話奉仕員現任研修会

派遣時に気を付けることや報告書の書き方を学べる企画をたてた。また、３会場の開催日を隔月の夜間開催としたところ、多くの参加があった。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5 月 25 日（土）	34 名
2	鳥取市文化センター	8 月　8 日（木）	15 名
	米子コンベンションセンター	11 月 18 日（月）	12 名
	県立倉吉体育文化会館	2 月 11 日（火・祝）	9 名

■新規登録者向け研修

個人派遣や団体派遣の流れや手話通訳者としての順守すべき事柄等、要約筆記者・要約筆記奉仕員・手話通訳者と一緒に学ぶ場として実施した。他の登録手話通訳者や専任手話通訳者等と顔を合わせて学んで欲しいが、諸事情で当日参加できない方もおられるため、後日映像視聴できるように対応した。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5 月 25 日（土）	6 名
	自宅等（映像視聴）	6 月 13 日（木）～ 7 月　1 日（月）	5 名

エ）要約筆記者養成研修事業

■要約筆記者養成講習会

台風の影響により日程が延期となったが、講師団の尽力により無事に終了することができた。

地域	会　　場	実施期間	回数	受講者数(修了者数)
東部	県立福祉人材研修センター 鳥取市文化センター 県民ふれあい会館 鳥取市福祉文化会館 伯耆しあわせの郷	6 月 15 日（土）～ 11 月 16 日（土）	21 回	手書き　　9名(7名)
				パソコン　5名(4名)
西部	米子コンベンションセンター 米子産業体育館 県立武道館 米子市福祉保健総合センター 伯耆しあわせの郷	6 月 17 日（月）～ 11 月 11 日（月）	21 回	手書き　　4名(3名)
				パソコン　5名(4名)

■要約筆記者養成講習会講師団会議

講師団と講習会の担当日程、講師団編成、共有資料等を協議確認しながら進めた。第２回、第３回は受講者の様子の共有と新しい演習内容について協議した。第４回では、2025 年度計画について協議した。

回数	会　場	開催日	参加者数（コース）
1	伯耆しあわせの郷	4 月 13 日（土）	11 名（合　　同）
2	伯耆しあわせの郷	8 月 10 日（土）	7 名（手 書 き）
3	伯耆しあわせの郷	8 月 10 日（土）	6 名（パソコン）
4	Zoom によるオンライン開催	1 月 18 日（土）	12 名（合　　同）

■要約筆記者養成講習会講師学習会

全国要約筆記問題研究会からの講師の講義に向けて、ワークシートを活用した指導内容の整理をして、実践的な添削方法を学んだ。

回数	会場	開催日	参加者数
1	伯耆しあわせの郷	4 月 13 日（土）	10 名
2	伯耆しあわせの郷	5 月 19 日（日）	10 名
3	エースパック未来中心	6 月　2 日（日）	7 名（手 書 き）
4	エースパック未来中心	6 月　2 日（日）	7 名（パソコン）

■要約筆記者指導者養成研修受講者による伝達講習会

指導者研修修了の３名より報告をいただいた。新しい機器の設定についても確認ができた。

回数	会場	開催日	参加者数
1	エキパル倉吉	2 月 11 日（火）	9 名

■登録要約筆記者等現任研修会

2023 年度好評だった全国要約筆記問題研究会から講師を招いて指導していただいた。コース別の日程では、要約のトレーニング、機器設営等複数テーマで開催した。

回数	会場	開催日	参加者数
新規 1	伯耆しあわせの郷	5 月 11 日（土）	9 名（新規向け）
新規 2	伯耆しあわせの郷	5 月 18 日（土）	10 名（新規向け）
新規 3	・県立倉吉体育文化会館 ・事後視聴	5 月 25 日（土） 6 月 13 日（木）～ 7 月　1 日（月）	14 名（新規向け）

1	・県立倉吉体育文化会館 ・事後視聴	5月25日（土） 6月13日（木）～ 7月 1日（月）	39名
2	エースパック未来中心	6月 1日（土）	13名（パソコン）
3	エースパック未来中心	6月 1日（土）	11名（手 書 き）
4	県立福祉人材研修センター	7月28日（日）	9名（手書き）
5	県立福祉人材研修センター	7月28日（日）	10名（パソコン）
6	米子コンベンションセンター	8月 4日（日）	6名（手書き）
7	米子コンベンションセンター	8月 4日（日）	9名（パソコン）
8	Zoomによるオンライン限定開催	12月14日（土）	15名（パソコン）
9	Zoomによるオンライン限定開催	12月14日（土）	8名（手 書 き）
１０	Zoomによるオンライン限定開催	1月18日（土）	11名（パソコン）
１１	エースパック未来中心及び Zoomによるオンライン開催	1月25日（土）	24名（合　　同）

■鳥取県登録要約筆記者選考試験

一般社団法人要約筆記者認定協会主催により「全国統一要約筆記者認定試験」を採用して実施した。滞りなく終了し、５名の合格者があった。

実施日：2025年2月16日（日）　13：00～15：45

会　場：エースパック未来中心

	申込者数	受験者数	合格者数
手書き	10名	9名	3名
パソコン	8名	8名	1名
両　方	1名	1名	1名 (手書きのみ合格)
合　計	19名	18名	5名

オ）手話通訳者指導者養成事業

■手話通訳者養成講習会講師学習会

補助講師２名を新たに迎え、19名体制で学習会を実施した。2023年度に引き続き毎回模擬講座を行い、指導方法の悩み等を解消できるよう話し合った。通訳Ⅱで受講者1名の講座の日が多くあり、どう指導するかを講師間で考えることができた。

回数	会　場	開催日	参加者数
1	県立倉吉体育文化会館	5月14日（火）	10名
2	県立倉吉体育文化会館	6月25日（火）	10名
3	上灘コミュニティセンター	8月 7日（水）	13名
4	県立倉吉体育文化会館	10月 2日（水）	10名
5	上灘コミュニティセンター	12月24日（火）	14名
6	上灘コミュニティセンター	1月22日（水）	14名

■手話通訳者及び手話奉仕員養成指導者研修会

実施日：3月8日（土）～9日（日）

会　場：伯耆しあわせの郷

参加者：36名（手話通訳者講師団18名／手話奉仕員講師団10名／事務局2名／
モニター生5名／県障がい福祉課1名）

■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師中国ブロック研修会

【ウェブ研修（講義）】

視聴期間：全国手話研修センターに受講料支払確認後（2 月上旬）～3 月 23 日（日）

【集合研修（実技）】

日　　程：3 月 16 日（日）

会　　場：岡山県総合福祉ボランティア・ＮＰＯ会館（きらめきプラザ）

※参加者なし

■手話奉仕員・手話通訳者養成担当講師連続講座〔講義編〕

実施方法：オンライン形式

視聴期間：2 月 21 日（金）午後 2 時～3 月 31 日（月）

内　　容：【通訳者養成】5 講座（各 90～120 分程度）

【奉仕員養成】7 講座（各 90 分程度）

※参加者なし

カ）鳥取県きこえない・きこえにくい人の相談支援セミナー

午前中には長山淳史氏が「高齢聴覚障害者を支える私たちの役割とは」をテーマに講演し、きこえない・きこえにくい人を支える社会資源の重要性を強調していた。京都市には多様な社会資源が整備されており、特に手話言語でのコミュニケーションを行える職員を配置した「デイサービスセンターきこえの森」の取り組みが紹介された。

午後の第１分科会では、介護支援専門員の岩床淳弘氏による「対人援助研修」が行われ、質問の作法と「８つのコツ」を学んだ。第２分科会では長山氏による「きこえない・きこえにくい人の事例検討」が行われ、活発なグループ討議が展開された。長山氏は参加者の熱意に感銘を受けたと述べた。今後も、きこえない・きこえにくい人の特性を理解した上での支援が必要であることを周知していきたい。

■令和６年度鳥取県きこえない・きこえにくい人の相談支援セミナー

日　　時：2024 年 8 月 25 日（日）10：00～15：00

会　　場：エースパック未来中心

内　　容：講演『高齢聴覚障害者を支える私たちの役割とは』

講師：長山　淳史氏

（社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会京都市聴覚言語障害センター介護福祉部長／介護福祉士、介護支援専門員、手話通訳者）

第１分科会　「対人援助研修」

講師：岩床　淳弘氏

（介護老人保健施設ル・サンテリオン北条　介護支援専門員）

第２分科会　「きこえない・きこえにくい人の事例検討」

講師：長山　淳史氏

（社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会京都市聴覚言語障害センター介護福祉部長／介護福祉士、介護支援専門員、手話通訳者）

参 加 者：50 名

３．県民等に対する啓発普及事業

ア）とっとり手話まつり

2024 年度は鳥取市の国府町コミュニティーセンターにおいて、雨が降る悪天候の中、472 名と多くの皆さまにご参加いただいた。

オープニングセレモニーでは、鳥取聾学校幼稚部・小学部の皆さんによる「キャラバン隊健康体操『咲花笑（さかえ）』」と「とっとりガイナマン体操」で始まり、来賓としてお越しいただいた鳥取県副知事 亀井一賀 氏、鳥取市福祉部長 藏増 祐子 氏のお二方より手話言語を交え、ご挨拶をいただいた。式典後は、さくら幼稚園の園児や岩美北小学校の児童、鳥取聾学校の中学部、高等部による舞台発表と耳のきこえない道化師・クラウンりゅーた様によるマジックショー、手話言語を取り入れた日本伝統芸アイノテ様による猿まわしが行われた。出演された皆さまの素晴らしい舞台発表に、きこえる人、きこえない・きこえにくい人も関係なく楽しむことができた。

また、各ブース（全国手話通訳問題研究会鳥取支部、鳥取県手話サークル連絡協議会、鳥取盲ろう者友の会、青年部、スポーツ部、女性部、高齢部、とっとりの手話を創り、守り、伝える事業委

員会）や聴覚障害者就労継続支援センターふくろうの小物販売、当協会の書籍等の販売もあり、どのブースも大盛況となり、皆さんが楽しんでいた。そして、今回初めてお菓子等の販売を行った。「ユーカリ」のパンやせんべい、「船岡作業所」のハッピーたい焼きがあり、いずれも完売した。「ユーカリ」からは中部、西部での開催時も出店したいと希望があった。

期　日：2024 年 12 月 8 日（日）　10：00～15：00
会　場：国府町コミュニティセンター
内　容：①式典　②舞台発表　③ブース等の催し
参加者：472 名

【実行委員会事業報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8 月 16 日（金）	第 1 回委員会	県立倉吉体育文化会館	11 名
10 月　1 日（火）	第 2 回委員会	県立倉吉体育文化会館	13 名
11 月 11 日（月）	第 3 回委員会	県立倉吉体育文化会館	11 名
12 月 16 日（月）	第 4 回委員会	県立倉吉体育文化会館	13 名

イ）県民向けミニ手話講座開催事業

新型コロナウイルス感染症も落ち着き影響を受けることなく計画通りに開催できた。内容の見直しを行い、新たな講義資料での開催となった。2023 年度同様、３回連続編の中部会場は 1 回のみの実施となった。親子編、３回連続編問わず全体的に受講者数が多く、小学生の参加が多かった。

【親子ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数（子ども）
東部	鳥取市民交流センター	7 月 31 日（水）	19:00～20:30	18 名（10 名）
	県立福祉人材研修センター	8 月 24 日（土）	10:30～12:00	5 名（ 3 名）
中部	エースパック未来中心	7 月 25 日（木）	19:00～20:30	9 名（ 5 名）
	エースパック未来中心	8 月 10 日（土）	10:30～12:00	9 名（ 4 名）
西部	米子コンベンションセンター	8 月　4 日（日）	10:30～12:00	35 名（21 名）
	米子コンベンションセンター	8 月 19 日（月）	19:00～20:30	8 名（ 4 名）

【３回連続ミニ手話講座】

地域	会場	開催日	時間	受講者数
東部	県立福祉人材研修センター	7 月 26 日（金）	18:45～20:45	6 名
		8 月　2 日（金）		5 名
		8 月　9 日（金）		5 名
	県立福祉人材研修センター	9 月 26 日（木）	18:45～20:45	5 名
		10 月　3 日（木）		4 名
		10 月 10 日（木）		3 名
中部	県立倉吉体育文化会館	7 月 23 日（火）	19:00～21:00	14 名
		7 月 30 日（火）		13 名
		8 月　6 日（火）		10 名
西部	米子市文化ホール	8 月 28 日（水）	19:00～21:00	16 名
		9 月　4 日（水）		15 名
		9 月 11 日（水）		16 名
	米子コンベンションセンター	9 月 25 日（水）	19:00～21:00	15 名
		10 月　2 日（水）		13 名
		10 月　9 日（水）		11 名

【ミニ手話講座講師団会議】
３回連続編、親子編ともに資料の内容を大幅に変更した。会議を開催し説明を行い講師の意見も取り入れ資料の修正を行った。

■筆談セミナー
初めての冬期開催だったが延期もなく無事終了できた。2023 年度より参加者は 91 名から 123 名増加した。

地域	会　場	日　程	時　間	受講者数
東部	鳥取市役所市民交流センター	1 月 26 日（日）	10：00～12：00	20 名
	とりぎん文化会館	2 月　7 日（金）	10：00～12：00	20 名
	鳥取市役所市民交流センター	2 月 25 日（火）	13：00～15：00	12 名
中部	エキパル倉吉	12 月 21 日（土）	13：00～15：00	8 名
	エキパル倉吉	1 月 14 日（火）	10：00～12：00	14 名
西部	米子市福祉保健総合センター	1 月 28 日（火）	10：00～12：00	18 名
	米子コンベンションセンター	2 月　2 日（日）	10：00～12：00	11 名
	米子コンベンションセンター	2 月 28 日（金）	13：00～15：00	20 名

【筆談セミナー委員会】
開催方法や資料の内容等について協議した。2025 年度も冬季開催を予定している。

回数	会場	開催日	参加者数
1	伯耆しあわせの郷	5 月 19 日（日）	6 名
2	上井コミュニティセンター	3 月　9 日（日）	10 名

■きこえない・きこえにくい人のための手話講座
2023 年度からの新規事業としてスタートした。手話言語実技と情報コーナーの内容を全７回で実施した。2024 年度は西部開催となり、その内容はとても好評で、皆勤賞の方が８名もおられた。

回数	会場	開催日	時　間	参加者数
1	米子コンベンションセンター	7 月 23 日（火）	13:00～15:00	10 名
2	米子コンベンションセンター	8 月　6 日（火）	13:00～15:00	10 名
3	米子コンベンションセンター	8 月 20 日（火）	13:00～15:00	11 名
4	米子コンベンションセンター	9 月　3 日（火）	13:00～15:00	10 名
5	米子市福祉保健総合センター	9 月 17 日（火）	13:00～15:00	10 名
6	米子コンベンションセンター	10 月　8 日（火）	13:00～15:00	12 名
7	米子コンベンションセンター	10 月 29 日（火）	13:00～15:00	12 名

【きこえない・きこえにくい人のための手話講座委員会】
開催方法や資料の内容等について協議した。当事者団体等より委員を選出していただき運営している。2025 年度の開催会場について協議した。

回数	会場	開催日	参加者数
1	米子コンベンションセンター	5 月 26 日（日）	4 名
2	米子コンベンションセンター	12 月 22 日（日）	4 名

【収益事業等】

≪収－1　出版物等普及事業≫

【総括報告】

「とっとりの手話言語」について、鳥取県立図書館担当者による市町村の図書館への周知と、日本聴力障害新聞１月号にて紹介していただいたおかげで、20 冊近くの注文が入った。他に、東京 2025 デフリンピックに向けて、デフリンピックピンバッジ販売に積極的に協力いただけたことが良かった。また、各圏域ろうあ協会のご協力により全国ろうあ者体育大会 in 鳥取・島根のマフラータオルや『咲む』付箋を購入していただいたことで在庫数の減少に繋がっている。全国高校生手話パフォーマンス甲子園では、「医療手話ハンドブック」をはじめ「とっとりの手話言語」と「50 代からのちょこっと手話」の書籍と当協会オリジナルバッグ（スカイグレー）が好評だった。しかし、年間売上目標金額 400 万円に達することができなかったので、2025 年度は販売方法などについて更なる工夫が必要である。

2024 年度年間売上冊数ベスト 5

順位	書籍名	販売冊数（本）	売上金額（円）
1	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	185	529,100
2	聴さんと学ぼう	161	159,390
3	とっとりの手話言語	137	226,050
4	新しい手話 2025	100	99,000
5	手話を学ぼう手話で話そう	97	320,100

2024 年度書籍以外売上数量ベスト 5

順位	商品名	販売数（個）	売上金額（円）
1	『咲む』付箋	148	29,600
2	『咲む』A5 ファイル	74	7,400
3	デフリンピック　紙クリップ	60	36,000
4	体育大会マフラータオル スカイブルー	57	28,500
5	デフリンピック ピンバッジ	50	100,000

≪収－２　きこえない・きこえにくい人に対する情報保障促進事業≫

2023 年度と比べると、手話通訳は 35 件増、要約筆記は７件減となった。民間企業等で手話通訳者等を準備いただいたケースがあった。引き続き行政とともに、民間企業等に合理的配慮の提供が法的義務になった旨を周知していきたい。

＜派遣件数＞

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話	19	18	25	20	17	25	13	18	17	21	27	9	229
要約	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1
合計	19	18	25	20	17	25	13	18	17	21	28	9	230

※参考：2023 年度…202 件

≪収－３　きこえない・きこえにくい人及び手話言語に関する理解促進事業≫

2023 年度と比べると派遣数は 11 件減少した。鳥取県手話言語条例制定から 10 年以上経過し、手話言語に対する理解が深まってきたことも要因の一つと考えられる。また講師派遣の依頼内容に合わせ、鳥取県手話普及支援員派遣制度の利用を促したケースもあった。今後も引き続き事業の周知に努めたい。

＜派遣件数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件	1	5	7	17	11	10	8	5	6	5	3	2	80

※参考：2023 年度…91 件

≪他-1　会員・関係団体相互扶助事業≫

（１）第 68 回鳥取県ろうあ者大会

講師の久松氏より「デフリンピックが創る可能性～きこえない・きこえにくい人たちの社会参加とデフリンピックのつながり～」と題してご講演いただいた。デフリンピックの歴史やきこえない・きこえにくい人のデフスポーツの特徴を具体的にご紹介いただき、きこえる人のスポーツとの違いを知ることができた。また、日本で初めて開催される東京 2025 デフリンピックに向けて取り組んでいることを学び、午後から「みんなのデフリンピック」上映会を通してデフスポーツやデフリンピックへの理解を深める良い機会となった。

主　管：鳥取県東部ろうあ協会
開催日：前夜祭　2024 年 6 月 15 日（土）18:00～20:00（受付 17:30～）
　　大　会　2024 年 6 月 16 日（日）10:00～15:00（受付 9:30～）
会　場：前夜祭　鳥取シティホテル
　　大　会　鳥取県立生涯学習センター県民ふれあい会館（ホール）
講　師：久松　三二　氏（一般財団法人全日本ろうあ連盟事務局長）
演　題：「デフリンピックが創る可能性
　　～きこえない・きこえにくい人たちの社会参加とデフリンピックのつながり～」
参加費：会　　員 2,000 円（70 歳以上の会員及び学生会員 1,500 円）
　　賛助会員 2,000 円
　　会 員 外 3,000 円　小中学生 1,500 円
　　※2024 年度デフスポーツ・サポーター会員証を持参の場合、大会参加費から 500 円差し引き
参加者：177 名

（２）きこえない・きこえにくい人の社会参加を考えるつどい

2023 年度は、くらしを考えるつどいとして実施した行事の名称を、社会参加を考えるつどいと変更して迎えた初めての行事となった。近年、ICT 技術の進歩により、無人化対応が増えてきている現状を踏まえ、みどりの券売機プラスの体験会を開いた。西日本旅客鉄道株式会社のご協力のもと、倉吉駅のみどりの券売機プラスの体験をした。筆談でやりとりしたり、遠隔手話サービスを活用したりしながら、切符購入の体験をした。体験をした方からは、「切符購入のイメージを持つことができた」、「体験して良かった」とのことであった。西日本旅客鉄道株式会社の方からも改善すべきところは一緒に考えながら進めたいとのお話をいただいた。意見交換会＆ワークショップは、各グループに分かれて、生活で困っていることと解決方法について議論を交わした。共通する内容もあり、日頃の情報アクセスについて改めて考えることができた。今後も引き続き、社会参加に向けた内容を取り上げて、社会を変えていくエネルギーに繋げていきたい。

開催日：2025 年 2 月 15 日(土)　13:00～16:20（受付 12:30～）
会　場：えきパル倉吉
講　師：西日本旅客鉄道株式会社　中国統括本部　駅業務部
　　公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
　　情報・コミュニケーション委員会委員長　戸羽　伸一氏
内　容：みどりの券売機プラス体験会、意見交換会＆ワークショップ
参加者：30 名

（３）第 14 回鳥取県ろうあ者将棋大会

参加者は 16 名で将棋の部は７名、オセロの部は９名であった。去年と比較し、参加者が増えたこともあり、両部門ともトーナメント形式で進めた。また、公正の視点から競技の参加者全員がくじ引きを行い、対局相手を決定する方法をとった。年々、競技のレベルが向上し、熱戦が繰り広げられる大会になったことを嬉しく思う。2025 年度も盛況な大会になることを期待し、より多くの参加を呼び掛けていきたい。

開催日：2024 年 11 月 4 日（月・祝）　10：00～15：00
会　場：伯耆しあわせの郷
内　容：将棋、オセロ
参加者：16 名
結　果：将棋の部　　優　勝　中部会員　藤井　雅之　氏
　　第 2 位　西部会員　森本　成寿　氏
　　第 3 位　中部会員　山田　宗克　氏

オセロの部　　優　勝　賛助会員　小西　真子　氏
第２位　西部会員　新井　素子　氏
第３位　東部会員　尾田　将史　氏

（４）社会参加促進指導者研修会

2024 年６月から鳥聴協役員の新体制になったことに合わせて顔合わせとともに、2024 年度運動方針を役員や運営委員、職員で一緒に共有を行った。

「鳥取県の 2024 年度運動方針について」で当協会石橋副理事長兼事務局長より、ろうあ運動の成果と課題、日常生活に潜む問題について講演をいただき、現在の社会やろうあ運動の課題に対して継続的に働きかけていく必要性があることを確認した。

午後は、午前中の講演を受け、「私たちができること～鳥聴協をさらに輝かせるために～」といったテーマで意見交換会をした。それぞれのグループで、現在の課題をどのように解決していくか、鳥聴協の仲間意識や働き方における意識を高めていくために大切なことなど、意欲的に話し合うことができた。この研修会で得た学びを今後の活動に繋げていきたい。

開催日：2024 年７月 21 日（日）10:00～15:00（受付 9:30～）
会　場：伯耆しあわせの郷 大会議室
内　容：講演：「鳥取県の 2024 年度運動方針について」
講師：公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会副理事長兼事務局長　石橋　大吾　氏
意見交換会
参加者：55 名

近年の自然災害の発生状況の急増に対する危機感と同時に当協会として対策を考えることを目的として、2024 年１月１日に石川県で発生した能登半島地震における被害ときこえない・きこえにくい人の支援体制を学んだ。地震被災者のきこえない・きこえにくい人が被災地で地震の恐怖の他、知人がいない中での避難や必要な情報が得られない不安も抱えながら過ごす過酷な状況に胸が痛くなった。地震発生からしばらくして、やっときこえない・きこえにくい仲間に会えた時や手話言語を通して意思疎通ができるようになった時の喜びとともに住み慣れた故郷を離れ、手話言語があって安心して生活できる場所を選択した事例があり、手話言語の必要性を強く感じた。災害支援における課題として、速やかな安否確認方法、きこえない・きこえにくい人のコミュニティの場の提供、事業所の運営などがあり、当協会としても極めて大切なことであることが分かった。

午後は、午前中の講演を受け、災害発生時の安否確認方法やそれぞれが災害に備えて今から取り組めることについて意見交換を行った。避難所でのマナー講習会や定期的に安否確認の練習の実施、当協会と外部団体との連携強化などの意見があり、当協会会員を含めたきこえない・きこえにくい人の命を守る役割や安心して避難できる組織体制を築いていく必要性の意識向上に繋がった。

開催日：2024 年 12 月１日（日）10:00～15:00（受付 9:30～）
会　場：県立倉吉体育文化会館
内　容：講演：「災害発生時における組織体制について
～令和６年能登半島地震を通して感じた課題と対策～」
講師：石川県聴覚障害者災害救援対策本部　中川　英昭　氏
ワークショップ
参加者：55 名

（５）全国手話検定試験事業

中部圏域の会場が確保できず、鳥取大学医学部アレスコ棟を借りて開催した。受験者数は近年と比べて、多かった。そのため、面接委員と要員の人数を確保することによる人員の調整が大変だったが、無事に検定試験を終了できた。今後の課題は、人員確保のために面接委員を増やすことが必要であるので、取り組みを行いたい。

■第 19 回全国手話検定試験
日　　時：2024 年 10 月 12 日（土）５級・４級
2024 年 10 月 13 日（日）３級・２級
会　　場：鳥取大学医学部　アレスコ棟（米子市西町）
申込期間：６月６日（木）～7 月 31 日(水)

受験者数・合格者数

級	申込者数	受験者数	合格者数
5 級	38 名	30 名	28 名
4 級	42 名	36 名	34 名
3 級	38 名	36 名	35 名
2 級	25 名	20 名	18 名

※ネット受験：研修センターが実施
※団体受験
鳥取県立鳥取聾学校　2025 年 1 月 18 日(土)　5 級（2 名）　4 級（5 名）　3 級（3 名）
2 級（3 名）　1 級（2 名）
湯梨浜学園中学校・高等学校　2025 年 3 月 25 日(火)　5 級（6 名）　4 級（2 名）

【全国手話検定試験委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員・参加委員数
8 月 19 日(月)	全体説明会	オンライン	戸羽・山岡
8 月 30 日(金)	第 1 回委員会	書面開催	7 名
10 月　5 日(土)	面接委員・要員事前打ち合わせ	エースパック未来中心	18 名
2 月 26 日(水)	第 2 回委員会	さわやか会館	6 名

（6）とっとりの手話を創り、守り、伝える事業

2024 年度のとっとり手話まつりは、これまで保存していた鳥取の手話言語をクイズ形式で紹介し、会場が大いに盛り上がった。

また、とっとりの手話を創り、守り、伝える事業は会員３名のご協力をいただき無事に手話言語の収録を終えた。

「とっとり手話言語」書籍の売り上げアップ強化について協議した。売り上げが伸びないと２冊目の発行ができないので、早く書籍が完売できるように取り組みたい。書籍に載せたい鳥取の手話言語があれば情報の提供をお願いしたい。

【とっとりの手話を創り守り伝える事業委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
8 月　3 日(土)	第 1 回委員会（創る・守る）	県立倉吉体育文化会館	4 名
9 月 29 日(日)	第 2 回委員会（創る・守る）	伯耆しあわせの郷	4 名
11 月　2 日(土)	第 3 回委員会（創る・守る）	県立倉吉体育文化会館	4 名
12 月　8 日(日)	とっとり手話まつりｉｎこくふ（伝える）	国府町コミュニティセンター	3 名
12 月 14 日(土)	ろう者の手話を記録（守る）	さざんか会館	3 名
1 月 13 日(月)	第 4 回委員会（創る・守る）	県立倉吉体育文化会館	3 名
3 月 23 日(日)	第 5 回委員会（創る・守る）	県立倉吉体育文化会館	4 名

（7）機関紙「とり聴協新聞」発行

2024 年度	主な内容
4 月号（第 121 号）	理事長挨拶、デフリンピック・フェスティバルin鳥取
5 月号（第 122 号）	第 68 回県大会案内、定期総会報告、マイナポータルの身体障害者手帳
6 月号（第 123 号）	第 68 回中国地区ろうあ者大会、第 16 回中・四国地区ろうあ者体育大会
7 月号（第 124 号）	2023 総括報告・決算報告、第 68 回県大会報告
8 月号（第 125 号）	手話パフォーマンス甲子園案内、社会参加促進指導者研修会報告
9 月号（第 126 号）	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会案内、相談支援セミナー報告
10 月号（第 127 号）	手話まつり案内、ブルーライトアップ・手話パフォーマンス甲子園報告
11 月号（第 128 号）	東京 2025 デフリンピック開催 1 年前ＰＲ、手話まつり案内、各専門部活動報告、将棋大会報告、全国障害者スポーツ大会報告
12 月号（第 129 号）	デフリンピックフェスティバル案内、第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会、各ろうあ協会活動報告、社会参加促進指導者研修会報告
1 月号（第 130 号）	新春のあいさつ、手話まつり報告、厚生労働大臣表彰、旧優生保護法補償金等支給法

2月号（第131号）	デフスポーツサポーター募集、各ろうあ協会日曜教室、新年会報告他
3月号（第132号）	自動販売機セレモニー、各ろうあ協会活動報告、社会参加を考えるつどい報告他

（８）青年部

【総括報告】

定期総会では、会員の半数以上が出席し、2023年度の総括報告、決算報告、並びに2024年度の活動方針、事業計画、予算案報告を行なった。報告に対して、会員から多くの質問や意見をいただき、全員で一緒により良い活動をしていくための意見交換ができた。今年度はN-Actionが結成されたのできこえる人との交流を深めていくことを確認した。

鳥取県ろうあ青年夏の交流会ではボウリングと食事会を企画し、新入会員も交えて親睦を深めることができた。

鳥取県ろうあ青年の集いでは、全日本ろうあ連盟青年部中央委員組織部長の大久保ひろみ氏を招き「私たちの生活と青年部のつながり」といったテーマで講演いただいた。青年部の活動の３本柱と全日本ろうあ連盟青年部の取り組みと現状や課題を話していただき、ワークショップでは生活の困りごとについて課題や解決策を話し合い、青年部活動の根幹や、３本柱の大切さを学ぶことができた。

鳥取県ろうあ青年冬の交流会では、ノバリアでニュースポーツを通した交流を行った。子どもを含めて13名の参加があった。誰もが気軽に楽しめるスポーツを通して、青年部会員やN-Actionからの参加者などで交流を深めることができた。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月 4日(火)	第１回役員会	さわやか会館	3名
7月 2日(火)	第２回役員会	さわやか会館	3名
10月 3日(水)	第３回役員会	伯耆しあわせの郷	2名
10月30日(水)	第４回役員会	さわやか会館	3名
2月26日(水)	第５回役員会	鳥取市民体育館エネトピアアリーナ	3名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月20日(土)	定期総会	県立倉吉体育文化会館	12名
7月 6日(土)	鳥取県ろうあ青年夏の交流会	YSPボウル、ガスト米子店	17名
10月 5日(土)	鳥取県ろうあ青年の集い	伯耆しあわせの郷	11名
12月 8日(日)	とっとり手話まつり inこくふ	国府町コミュニティセンター	3名
1月18日(土)	鳥取県ろうあ青年冬の交流会	鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア	13名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月29日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部第1回運営委員会	オンライン	3名
9月20日(金)	中国地区ろうあ連盟青年部第2回運営委員会	オンライン	3名
9月28日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部青年の集い	山口県	4名
11月23日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部第3回運営委員会	広島県	3名
3月 8日(土)	中国地区ろうあ連盟青年部第4回運営委員会	鳥取県	3名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
6月 8日(土)	第72回全国ろうあ者大会青年のつどい	和歌山県	3名
7月27日(土)～28日(日)	第43回全国ろうあ青年部活動者会議	福岡県	3名
11月 2日(土)～4日(月・祝)	第58回全国ろうあ青年研究討論会	福島県	6名
2月 8日(土)～9日(日)	第56回全国委員会	東京都	1名
2月22日(土)～23日(日)	第15回西日本エリア幹部研修会	佐賀県	3名

（９）女性部

【総括報告】

４月21日に鳥取市さざんか会館にて第54回定期総会を開催した。それぞれの役員より2023年度総括報告、事業報告、会計報告並びに2024年度の事業計画・予算案の報告があった。出席した会員より質問、提案をいただき、活発な意見交換が行われた。最後に新役員体制の紹介があり、会員のみなさんより応援のエールをいただいた。

昨年の第15回鳥取県ろうあ女性集会にて、講師だったCODA（きこえない親をもつ子どものこと）である、スペイン人のイバン・ピネダ・ベラスコ氏と「パエリアを一緒に作ろう！」という約束をしていた。そして５月19日に北栄町中央公民館にて、第１回教養講座を開催し、イバン氏より「スペイン料理」を学んだ。完成したスペイン料理を食べながらお話を楽しんだ。

第２回教養講座では、調理師として活躍されている越宗かおり氏を講師に迎え、ヘルシー菓子作りを実施した。高野豆腐の粉を使用し、シフォンケーキ、クッキーを作った。カロリーを気にせずに作って食べられることが好評だった。

第16回鳥取県ろうあ女性集会では、愛知県聴覚障害者協会の中嶋宇月氏が「最後まで闘い続けたい～原告尾上夫妻からのメッセージ～」という演題で講演いただいた。愛知県在住の尾上夫妻の生い立ちと、優生保護法による強制不妊手術の悲しみを乗り越えるために趣味や旅行を楽しんできた経緯、2018年には「優生保護法裁判愛知県原告を支援する会」を結成し、補償を求める活動などを話していただいた。旧優生保護法の歴史を学び、今後の行動について考える機会となった。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
4月13日(土)	第1回役員会	オンライン	4名
7月 5日(土)	第2回役員会	オンライン	5名
10月 6日(日)	第3回役員会	さわやか会館	4名
2月 8日(土)	第4回役員会	オンライン	4名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月21日(日)	第54回定期総会	さざんか会館	10名
5月19日(日)	第1回教養講座	北栄町中央公民館	19名
9月 8日(日)	第2回教養講座	北栄町中央公民館	12名
11月 3日(日)	第16回鳥取県ろうあ女性集会		70名
12月 8日(日)	とっとり手話まつり in こくふ	さざんか会館 国府町コミュニティセンター	6名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
7月20日(土) ～21日(日)	第47回中国地区ろうあ女性集会	島根県	11名
12月21日(土)	中国地区ろうあ連盟女性部第2回役員会	広島県	1名
3月23日(日)	中国地区ろうあ連盟女性部第3回役員会	岡山県	1名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
10月18日(金) ～20日(日)	第54回全国ろうあ女性集会	岡山県	8名

（１０）高齢部

【総括報告】

４月20日に鳥取市、さわやか会館にて、定期総会を無事に開催することができた。報告に対して会員からの意見や質問が多くあった。

７月27日のレクリエーションは、倉吉市の天神川にあるグラウンド・ゴルフ多目的広場で行い、倉吉市の西郷コミュニティとグラウンド・ゴルフで交流しながら、とても楽しくプレイすることができた。大いに盛り上がったので、今後もスポーツを通して交流を続けていきたい。

９月28日～29日の第36回全国ろうあ高齢者大会・第39回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技

大会・第 15 回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会が富山県であり、対戦はとても楽しかった。
10 月 26 日～27 日の第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会・中国地区ろうあ高齢者ゲートボール交流会・第 10 回中国地区ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会を鳥取県倉吉市・東郷湖羽合臨海公園ハワイ夢広場で行った。いろいろと準備が大変であったが、無事に終えることができた。
２月 13 日～14 日の第 16 回全国ろうあ高齢部代表研修会に２名が参加し、良い学びができた。

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
5 月 25 日(土)	第 1 回役員会(事業・中国大会)	伯耆しあわせの郷	9 名
7 月 13 日(土)	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会第 1 回実行委員会	県立倉吉体育文化会館	9 名
9 月 6 日(金)	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会第 2 回実行委員会	県立倉吉体育文化会館	8 名
10 月 2 日(水)	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会第 3 回実行委員会	県立倉吉体育文化会館	8 名
10 月 17 日(土)	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会第 4 回実行委員会 ご協力依頼及び説明会	伯耆しあわせの郷	16 名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4 月 15 日(土)	定期総会	さやわか会館	19 名
7 月 27 日(土)	レクリエーション	天神川(橋下)	17 名
12 月 8 日(日)	とっとり手話まつり in こくふ	国府町ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ	11 名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
4 月 26 日(木)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会 第 9 回中国地区ろうあ連盟高齢部研修会	県立倉吉体育文化会館	2 名
4 月 27 日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	県立倉吉体育文化会館	2 名
10 月 25 日(金)	中国地区ろうあ連盟高齢部代議員会	県立倉吉体育文化会館	2 名
10 月 26 日(土)	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会	エースパック未来中心	25 名
10 月 27 日(日)	第 10 回中国地区ろうあ高齢者グラウド・ゴルフ大会ゲートボール交流会	東郷湖羽合臨海公園ハワイ夢広場	21 名

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	参加者数
9 月 28 日(土)	第 36 回全国ろうあ高齢者大会	富山県	12 名
9 月 29 日(日)	第 39 回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会 第 15 回全国ろうあ高齢者グラウンド・ゴルフ大会		
2 月 13 日(木)～14 日(金)	第 16 回全国ろうあ高齢部代表研修会	岐阜県	2 名

（１１）スポーツ部

【総括報告】

定期総会は、参加者が役員も含めて11名と2023年度と比べて増えた。
第16回中国・四国地区ろうあ者体育大会、第23回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会を広島県で開催された。鳥取県から16名の選手を派遣し、各競技で熱戦が繰り広げられた。結果として、ボウリング競技の中村洋三選手は個人戦で優勝、グラウンド・ゴルフ競技の選手５名が健闘だった。
バレーボール競技の鳥取県男子チームは試合相手のチームがいなかったため、全国障害者スポーツ大会出場の確定証を受け取った。
第２回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会で各協会のスポーツ部長の引継ぎと顔合わせを行った。中国地区ろうあ連盟体育部の登録料はこれまで65歳以上は500円であったが、一般2,000円と同じ料金へ値上げる方向で進めている。理由として、宿泊費などの物価上昇が関係している。
第58回全国ろうあ者体育大会で、前島浩二選手が陸上やり投げで見事に優勝し、ハンマー投げは２位だった。ボウリング競技の中村洋三選手は、接戦の末、残念ながら10位に終わった。バドミントン競技の田中菜月選手は混合ダブルスが２位、女子個人が３位だった。鳥取県選手それぞれが良い成績を収めた。

【出場競技結果報告】

日程	内容	開催地	参加者数
5月18日(土) ～19日(日)	第16回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第23回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	広島県	16名 対戦相手無し
5月13日(金) ～15日(日)	第58回全国ろうあ者体育大会	群馬県	5名
10月26日(土) ～28日(月)	第23回全国障害者スポーツ大会	佐賀県	13名

【役員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加役員数
6月21日(水)	第1回役員会	さわやか会館	3名
10月18日(金)	第2回役員会	さわやか会館	4名
3月28日(金)	第3回役員会	さわやか会館	3名

【事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月20日(土)	定期総会	さわやか会館	11名
7月13日(土)	激励会	わん（倉吉市）	6名
12月 8日(日)	2024年度とっとり手話まつりinこくふ	国府町コミュニティセンター	5名

【中国地区ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	参加者数
4月13日(土)	第1回中国地区ろうあ連盟体育委員会	広島県	1名
4月14日(日)	第1回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会	広島県	1名
5月18日(土) ～19日(日)	第15回中国・四国地区ろうあ者体育大会 第23回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技中国･四国地区予選大会	広島県	16名
8月24日(土) ～25日(日)	第2回中国・四国地区ろうあ連盟体育委員会	岡山県	2名
11月23日(土) ～24日(日)	中国地区ろうあ連盟　秋の集い2024	広島県	4名
2月14日(金)	中国地区ろうあ連盟体育部長委員会	オンライン会議	1名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
9月13日(金)	2024年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会	群馬県	1名

【国際大会派遣実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
12月 1日(月) ～28日(月)	第10回アジア太平洋ろう者競技大会	マレーシア	1名

（１２）生活訓練等事業

ア）鳥取県東部ろうあ協会

【講演会】

開催日：2024 年 7 月 27 日（土）
会　場：鳥取県立生涯学習センター
内　容：講演「ＬＧＢＴＱ＋について」
講　師：野村　恒平　氏（日本ろう LGBTQ＋連盟代表）
参加者：47 名

【講演会】
開催日：2025 年 2 月 2 日（日）
会　場：とりぎん文化会館
内　容：講演「私たちの沈黙～旧優生保護法によって奪われた幸せ～」
講　師：尾上　敬子　氏（名古屋地裁　優生保護法裁判　原告者）
尾上　一孝　氏（名古屋地裁　優生保護法裁判　原告者）
森本　拓磨　氏（一般社団法人　愛知県聴覚障害者協会）
参加者：59 名

イ）鳥取県中部ろうあ協会

【学習会】
開催日：2024 年 8 月 10 日（土）
会　場：県立倉吉体育文化会館
内　容：学習会「なるほど温暖化、一人ひとりの脱炭素」
講　師：大野木　昭夫　氏（ゼロカーボンとっとり　センター長）
竹上　順子　氏（ゼロカーボンとっとり　副センター長）
村田　竜輝　氏（鳥取県生活環境部脱炭素社会推進課　主事）
参加者：34 名

【学習会】
開催日：2025 年 2 月 8 日（土）
内　容：学習会「マイナンバー制度について」
講　師：倉吉市市民生活部市民課　職員
参加者：（大雪警報のため中止）

【講演会】
開催日：2025 年 2 月 24 日（月）
内　容：「デフリンピック・デフスポーツを知ろう」
参加者：（大雪警報のため中止）

ウ）鳥取県西部ろうあ協会

【講演会】
開催日：2024 年 7 月 7 日（日）
会　場：米子サンアビリティーズ
内　容：講演「デフスポーツを盛り上げよう！！」
スポーツ交流
講　師：中西　潤氏（一般社団法人日本デフバドミントン協会　代表理事）
加賀田　梓氏（鳥取県パラバドミントン協会）
参加者：48 名

【講演会】
開催日：2025 年 2 月 9 日（日）
会　場：米子コンベンションセンター
内　容：講演「日々の暮らしについて考えよう～節電について～」
講　師：槙原　章二氏（鳥取県生活環境部くらしの安心局住宅政策課　課長補佐）
参加者：27 名

（１３）きこえない・きこえにくい人の社会参加の増進のための調査及び研究

【総括報告】

日にち	内　　容
5 月 31 日	デフスポーツイベント企画・実施に関するアンケート
6 月 5 日	高齢会員調査
7 月 9 日	季刊みみ 185 号アンケート
8 月 15 日	第 37 回相談員研修会、第 28 回労働フォーラム事前アンケート

8 月 25 日	2024 年度鳥取県きこえない・きこえにくい人の相談支援セミナーアンケート
9 月 12 日	2025 年度会員手帳に関するアンケート
9 月 25 日	字幕入り映像ライブラリー希望作品のアンケート
12 月 4 日	「青年白書」アンケート
12 月 8 日	とっとり手話まつりアンケート
1 月 15 日	障害年金に関する当事者等アンケート
随時	手話マーク筆談マーク調査

（１４）あいサポート・アートセンター障がい者アート活動支援事業

【総括報告】

２月24日の「とっとりデフリンピック・フェスティバル」で木工作品展示をする予定だったが、大雪関係で中止になったため、今年度の展示は1回のみとなった。木工制作者から鳥取聾学校の木工室使用時間を２時間から４時間に延長の希望があり、相談をした結果、時間の延長の許可をいただいた。これまで木工で作成した製品は東部センターに保管しており、今後も木工製作は続けるため、木工製品の保管場所の確保が課題である。

【事業報告】

日程	内容	開催地
12 月 11 日(日) 2 月 24 日(月)	2024 年度とっとり手話まつり 2024 年度とっとりデフリンピック・フェスティバル	国府町コミュニティセンター 県立倉吉体育文化会館【中止】

（１５）新年会

新型コロナウィルスの感染拡大を受け、中止が続いていた新年会が６年振りに開催された。まず、下垣理事長の挨拶から始まり、これまでの活動を振り返って、「今後に向け、団結し、当協会を盛り上げていこう」と力強いエールをいただいた。その後、東部ろうあ協会岡嶋会長の乾杯があり、豪華な料理を味わいながら、テーブルごとに歓談や余興を楽しむ様子が見られた。最後に恒例の一丁締めで、新年会を締めくくった。

今回は、準備を担当した東部ろうあ協会役員の大半が準備や参加も含めて、初めての経験であり、いくつかの反省点が見られたが、協力しながら無事に開催できたことは、運営面での成長に繋がる機会になった。

開催日：2025 年 1 月 19 日（日）12：00～14：30
会　場：国民宿舎山紫苑
参加者：35名

【委員会報告】

（1） 出版・事業委員会

【総括報告】

出版物販売に関しては、各事業のご協力のお陰で、2023年度より売り上げが伸びたが、売り上げ目標金額の400万円を達成できなかった。2025年度は目標400万円達成できるように努めたい。

事業関係は、９月23日にイオン鳥取北店の通路の一部にて、手話言語国際デーイベントと共に、デフリンピック啓発として、紹介パネル・ユニフォーム・メダル等の展示、丸うちわ配布等を行った。２月24日のデフリンピック・フェスティバルは、県スポーツ課と倉吉市等の協力で、諸々の準備を進めた。その時季は、大雪の恐れもあり、災害等発生時のマニュアルを作成した。これをきっかけに各事業に活用したい。当日は、始発からJR運休のこともあり、参加者の安全を考慮し、断腸の思いで中止となった。

【出版物事業実施報告】

日程	事業名	開催地
5月11日(土)	「みんなのデフリンピック」上映会	琴浦町東伯文化センター
6月16日(日)	第68回鳥取県ろうあ者大会	県民ふれあい会館
7月21日(日)	社会参加促進指導者研修会	伯耆しあわせの郷
8月25日(日)	鳥取県きこえない・きこえにくい人の相談支援セミナー	エースパック未来中心
9月22日(日)	第11回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	米子コンベンションセンター
10月12日(土)	鳥取聾学校祭	鳥取県立鳥取聾学校
10月19日(土) ～21日(月)	ねんりんピック(ふれあい広場)	ヤマタスポーツパーク
10月26日(日)	第38回中国地区ろうあ高齢者大会	エースパック未来中心
11月 3日(日)	鳥取県ろうあ女性集会＆「沈黙の50年」上映会	鳥取市さざんか会館
11月30日(土)	やずなかまフェス2024	隼Lab.体育館
12月 1日(日)	社会参加促進指導者研修会	県立倉吉体育文化会館
12月 8日(日)	とっとり手話まつり in こくふ	国府町コミュニティセンター
12月21日(土)	いっとくけん	伯耆しあわせの郷
2月 2日(日)	「沈黙の50年」上映会	とりぎん文化会館
2月16日(日)	きこえない・きこえにくい人の社会参加を考えるつどい	エキパル倉吉【販売中止】
2月24日(月)	とっとりデフリンピック・フェスティバル	県立倉吉体育文化会館【中止】

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員・役員数
8月19日(月)	第1回出版・事業委員会	県立倉吉体育文化会館	3名
2月28日(金)	第2回出版・事業委員会	県立倉吉体育文化会館	4名

【全日本ろうあ連盟事業報告】

日程	事業名	開催地	出席者
10月28日(月)	第1回全国出版担当者会議	オンライン	山岡理事

（2）福祉・労働委員会

【総括報告】

５月23日に相談員連絡協議会に参加し、情報共有の場を持った。改正障害者差別解消法の施行後の変化や日常生活用具給付についての現状などの共通確認を行った。６月７日に和歌山で行われた全国福祉担当者会議では、改正障害者差別解消法において事業者も合理的配慮の義務化となり、変化があったかどうかと日常生活用具給付について、改善すべきところなどの意見交換を行った。全国各地でも課題が色々と浮き彫りになり、行政の働きかけはもちろんとして、議員への働きかけも一つのポイントになることを確認した。７月９日に西日本旅客鉄道会社（JR西日本）と協議の場を持った。みどりの券売機プラス、無人駅における情報バリアフリー、ICT化に伴う対応の在り方を柱に対応方法について意見を交わした。実際に使いながらの説明の場を設けたり、様々なツールを活用して情報発信に努めたりしていくことの確認をすることができた。

11月３日に「沈黙の50年」の上映会を実施した。60名の参加者があり、旧優生保護法について高い関心がある結果となった。情報タイムで、今の取り組みの状況を報告し、情報共有を図ることができた。２月２日にも実施した。ただ、参加者が30名にとどまり、情報発信の工夫が必要であることを改めて感じた。

１月31日に全国労働担当者会議がオンラインで行われた。各地域の労働局や職安との要望運動の状況や手話協力員との連携について報告があった。ハローワークで遠隔手話サービスが導入されていることもあり、課題点を共有することができた。日頃から労働局や手話協力員と連携をとっていく大切さを確認できた。

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
11月 3日(日・祝)	「沈黙の50年」上映会	さざんか会館	60名
2月 2日(日)	「沈黙の50年」上映会	とりぎん文化会館	30名
2月15日(土)	きこえない・きこえにくい人の社会参加を考えるつどい	えきパル倉吉	30名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出 席 者
6月 7日(金)	2024年度全国福祉担当者会議	和歌山県	徳岡理事
11月15日(金) ～16日(土)	第37回全国ろうあ者相談員研修会兼 第28回全国職業安定所手話協力員等研修会兼ろうあ者労働問題フォーラム	静岡県	戸羽理事 下堂薗理事 伊藤所長
1月31日(金)	2024年度全国労働担当者会議	オンライン	徳岡理事

（3）情報・コミュニケーション委員会

【総括報告】

委員会の開催はしていないが、メールで各事業の連絡、報告を行いながら全国手話検定試験委員会、とっとりの手話を創り守り伝える事業委員会、とっとり手話まつり委員会のそれぞれの担当者が活動してきた。

２月22日に全国情報・コミュニケーション担当者会議に出席した。討議内容は①情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法について、②手話奉仕員養成講座について、③旧優生保護法の補償についてであるが、各県と意見交換ができ、参考となる内容があった。今後の活動につなげたい。

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出 席 者
8月23日(金) ～25日(日)	第57回全国手話通訳問題研究集会サマーフォーラムinかごしま	鹿児島県	戸羽理事
2月22日(土)	手話関係者の健康フォーラム2024in岡山	岡山県	戸羽理事
2月22日(土)	全国情報・コミュニケーション担当者会議	岡山県	戸羽理事

（4）教育・文化委員会

【総括報告】

2024年度の学校運営協議会がスタートし、本校は岡嶋理事、ひまわり分校は下垣理事長が選出され、２名が学校運営協議会に出席した。

６月27日に2024年度第１回きこえない・きこえにくい子どもの支援協議会をオンラインで開催し、「2023 年度の事業に関する報告、「2024 年度の事業計画」、「新生児聴覚検査実施等の状況及びきこえない・きこえにくい子どもやその保護者の支援」のについて協議が進められた。2023年度の相談支援について、巡回・訪問等を工夫して相談しやすい環境になっている。また、関係機関からの紹介で相談につながったケースがあり、相談支援の充実に努力している。

７月27日～28日に「34回ろう教育を考える全国討論集会 in しが」が滋賀県で開催された。テーマは『「誰一人取り残さない」ろう教育の実現と輪』を基に講演、パネルディスカッション、分科会などが行われた。滋賀県ならではの特別企画もあり、改めて、きこえない・きこえにくいこどもたちの望ましい環境の在り方について、考えさせられる良い機会となった。

２月５日に、下垣理事長と石橋副理事長が鳥取県教育委員会足羽英樹教育長に「鳥取県教育員会と鳥取県聴覚障害者協会の連携について」要望書を提出し、面談を行った。「鳥取県におけるインクルージブ教育」の他に、鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』との連携を強化し、家庭とが侯が一体となって積極的に切れ目のない支援に関わっていくことが重要であり、さらに当協会発行の「とっとりの手話言語」の書籍を各学校の図書館に配置し、手話言語の学習環境の再整備などを要望した。足羽教育長より、インクルーシブ教育について、特別ではなく、自然に存在する。そこをめざして取り組みを頑張りたい。要望の内容に対し、知事部局とも相談し、しっかりと検討していきたい」返答があった。

２月９日に「あいサポート・アートとっとり展」（主催：鳥取県）の表彰式があり、地域活動センターほっこりの利用者の方々が制作された共同作品が応募総数477点の中から見事､美術部門｢銀賞」を受賞した。この後、ほっこりの利用者たちは東部巡回展を鑑賞し、色々な作品を見て刺激を受けていた。今後、利用者たちがさらなる素晴らしい作品を制作されることを期待している。

【学校運営協議会等出席報告】

■鳥取聾学校　第１回学校運営協議会

日　程：2024年７月４日（水）

会　場：県立鳥取聾学校

出席者：岡嶋理事
【報告】
まず、会長・副会長を委員の互選により選出した。授業参観・施設見学の際に、課題であるプールは老朽化が進んでおり、いくつかの破損があることから修理が必要であることを確認した。授業参観・施設見学後は、学校経営方針・最近の様子などの協議を行ったが、物価上昇の影響により財政が厳しいといった状況である。そして、聾学校（高等部）入学者募集に力を入れ、地域の学校に宣伝しているが、なかなか集まらない課題がある。現在、きこえない・きこえにくい子どもたちの保護者たちは、きこえる学校に通学させたいといった考えを持っている方が多いようであるが、引き続き聾学校の魅力を発信し続け、入学を呼びかける工夫をしていきたいと説明があった。
■鳥取聾学校　第２回学校運営協議会
日　程：2024 年 12 月 16 日（月）
会　場：県立鳥取聾学校
出席者：岡嶋理事、須崎主任
【報告】
授業参観があり、幼稚部は「自立活動」、小学部は「動画、合同」、高等部は「外国語」であった。幼稚部・小学部の買い物ごっこ（合同学習）に参加し、支払い、購入、注文などのやり取りを体験した。高等部の外国語では、生徒たちが英語の発音練習の指導を受けていた。生徒は補聴器や人工内耳を装用しているため、聴覚活用ができ、音声もはっきりしているようだ。しかし、聴覚活用が厳しい生徒の場合は大変ではないかと思った。休憩時間は、初めての手話カフェタイムが行われ、コミュニケーションを高める目的で、中学部の生徒たちが運営委員に対して発表をしたり、交流をしたりした。その後、参観した授業や学習の取り組みなどを振り返り、協議した。生徒数が少ないので学校側は工夫して取り組んでいると思われるが、英語での発音指導を受けていた生徒たちの発音はきこえる人に通じているのかなと気になった。
■鳥取聾学校　第３回学校運営協議会
日　程：2025 年 2 月 25 日（火）
会　場：県立鳥取聾学校
出席者：岡嶋理事、須崎主任
【報告】
今回は生徒会から提案があり、学校運営委員と生徒会とのディスカッションを行った。当日の授業参観はなく、早速協議を開始し、学校自己評価最終評価や学校経営の重点についてなどを協議した。学校生活振り返りアンケートの結果の中に、楽しくないと回答した生徒が一人いた。（理由：生徒人数が少ない。生徒同士のコミュニケーションが通じないというか合わない）この回答を受けて、どう解決するかを教員たちで検討することになった。きこえの差が多様な生徒が増加し、使用しているコミュニケーションツールも多様であり、付き合い（交流）が少なくコミュニケーションがとりにくいように感じた。でも、生徒会とディスカッションができたことはとても良かった。他の学校運営委員から、「岩美高の学校祭に来てほしい」「あおば公民館で、一緒に野菜販売をしよう」「青翔開智学園の卓球部と練習試合を一緒にしましょう」などの意見がたくさん出た。しかし、生徒会は迷っている様子であった。せっかくの機会なので、校外学習に取り組むことを通して、自立、コミュニケーション、付き合い方などを学んでほしいと思った。

■鳥取聾学校ひまわり分校　第１回学校運営協議会
日　程：2024 年 6 月 7 日（金）
会　場：県立鳥取聾学校ひまわり分校
出席者：下垣理事長
【報告】
まず、授業参観があり、３歳～４歳の子どもが先生と手話で「バスケットをしたい」など楽しくお話ししている様子はとても微笑ましかった。そして、校長から学校要覧を用いて、学校経営方針に関する情熱のこもった説明を受けた。また、2023 年度の学校運営に関する自己評価の説明があった。次に、今年はひまわり分校創立 30 周年を迎えるため、10 月 26 日に創立記念式典を実施予定という説明があった。
■鳥取聾学校ひまわり分校　第２回学校運営協議会
日　程：2024 年 12 月 17 日（火）
会　場：県立鳥取聾学校ひまわり分校
出席者：下垣理事長
【報告】
校長より、「来年度の新入生がいない。子どもの減少が心配である」と話があった。他の運営委

員からは、「校内の展示で終わるのではなく、もっと校外での展示を増やし、分校のことを知ってもらう機会を図ったほうが良い」という意見があった。また、運営委員の一人が米子市皆生市民プールの施設長であり、「いつでも利用してください」という温かい声があった。

■鳥取聾学校ひまわり分校　第３回学校運営協議会

日　程：2025 年 2 月 20 日（木）

会　場：県立鳥取聾学校ひまわり分校

出席者：下垣理事長

【報告】

校長より、「現在、幼稚部幼児は４名在籍し２名が小学部に上がる。残りが２名になる。しかし、来年度以降の入学予定の幼児がいないため、残りの２名が修了したら、在籍者なしになる可能性があり、分校の継続が心配である。」という説明があった。でも、２年後に中学部が５年振りに設置されるのが楽しみである。そして、ある運営委員（米子高校校長）からは、ひまわり分校のキャラクター「ひまりん」の着ぐるみ制作に関して、米子高等学校の生徒たちが協力しても良いという意見があった。ひまわり創立 30 周年記念式典も無事に成功し、１年間を終えることができた安堵感の気持ちに満ちていた。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
9 月 11 日(水)	第 1 回委員会	オンライン	4 名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出席者
7 月 27 日(土)	ろう教育を考える全国協議会定期総会	滋賀県	徳岡理事
7 月 27 日(土) ～28 日(日)	第 34 回ろう教育を考える全国討論集会 in しが	滋賀県	徳岡理事
1 月 11 日(土) ～12 日(日)	第 22 回全国ろう者将棋大会	千葉県	なし
1 月 14 日(火)	全国ろう教育・文化担当者会議①	オンライン	尾田理事
2 月　7 日(金)	全国ろう教育・文化担当者会議②	オンライン	尾田理事

（５）組織委員会

【総括報告】

６月７日に和歌山で行われた全国組織担当者会議では、全国の会員の動向アンケート調査の結果報告があり、会員の高齢化と若年層の会員が少ないことやスポーツ会員の引退後の活躍の場などの課題が挙げられた。そして、会員拡大に向けた意見交換会の場で、会員拡大における悩みだけでなく、好事例の紹介もあり積極的な議論が交わされた。

機関紙購読者拡大を目的とした「情報タイム」について、これまでは鳥取県ろうあ者大会や各圏域ろうあ協会行事を中心として行っていた。今回から専門部行事も対象に含め、各専門部の会員状況を把握している各専門部長から説明をしていただいたことによって参加者から好評であった。

機関紙購読者拡大委員会では、組織委員会委員と中部センター職員が参加し、購読者拡大の方策について議論した。購読者増加に向け、広報活動の強化、イベントや養成講座での情報発信などの方法の協議を行った。

【委員会実施報告】

日程	内容	開催地	参加委員数
7 月　1 日(月)	第 1 回組織委員会	オンライン	5 名
11 月　9 日(土)	第 2 回組織委員会	伯耆しあわせの郷	6 名
11 月 26 日(火)	機関紙購読者拡大委員会	さわやか会館	8 名
2 月 25 日(火)	第 3 回組織委員会	オンライン	6 名

【事業報告】

日程	内容	開催地	参加者数
7 月 21 日(日)	社会参加促進指導者研修会	伯耆しあわせの郷	55 名
12 月　1 日(日)	社会参加促進指導者研修会	県立倉吉体育文化会館	55 名

【全日本ろうあ連盟事業実施報告】

日程	内容	開催地	出 席 者
6 月 17 日(金) 10 月 21 日(月)	第１回全国組織担当者会議 第２回全国組織担当者会議	和歌山県 オンライン	澤田理事 澤田理事

■機関紙学習会・情報タイム

日　　程	開催内容	担当
4 月 20 日(土)	スポーツ部の定期総会	前島前理事
6 月 16 日(日)	第 68 回鳥取県ろうあ者大会	三輪理事
7 月　7 日(日)	西部ろうあ協会の日曜教室	三輪監事
7 月 27 日(土)	東部ろうあ協会の日曜教室	澤田理事
8 月 10 日(土)	中部ろうあ協会の日曜教室	三輪監事
10 月　5 日(土)	青年部の日曜教室	原田理事
11 月　3 日(日・祝)	女性部の日曜教室	下堂薗理事
11 月 30 日(土)	高齢部の日曜教室	米原理事
12 月　8 日(日)	とっとり手話まつり in こくふ	原田理事・三輪監事

2024年度公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会会員数

圏域	2023年度会員数					学生から一般へ移行①	一般から高齢へ移行②	2024年度会員増減数						2024年度会員数				
	一般会員(会費納入)	高齢会員(会費納入)	90歳以上会員数	学生会員数	合計			入会者数	圏域転居	転換 賛助から会員へ移行	退会	死亡	小計	一般会員(会費納入)	高齢会員(会費納入)	90歳以上会員数	学生会員数	合計
東部	71	39	2	0	112	0	4	2	0	-	-4	-1	-3	67	40	2	0	109
中部	12	6	0	0	18	0	0	0	0	-	-1	0	-1	11	6	0	0	17
西部	41	13	1	2	57	0	0	2	0	-	-2	-1	-1	42	12	1	1	56
小計	124	58	3	2	187	0	0	4	0	-	-7	-2	-5	120	58	3	1	182
賛助会員	56	0	0	0	56	0	0	14	0	0	0	0	14	70	0	0	0	70
合計	180	58	3	2	243	0	4	18	0	0	-7	-2	9	190	58	3	1	252

機関紙購読状況（2025 年 3 月 31 日現在）

＊日聴紙購読者

地区	2024 年度購読者数				2023 年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東　部	63	+4	92	−29	59	92	−33
中　部	27	+8	32	−5	19	32	−13
西　部	42	+3	56	−14	39	56	−17
合　計	132	+13	180	−50	117	180	−63

＊季刊みみ購読者（定期購読）

地区	2024 年度購読者数				2023 年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東　部	29	+2	37	−8	27	37	−10
中　部	10	+1	10	0	9	10	−1
西　部	21	−2	24	−3	23	24	−1
県　外	2	＋1	0	+2	1	0	+1
(施設)	8	0	0	+8	0	0	0
合　計	70	+2	71	−1	60	71	−11

＊とり聴協新聞購読者

地区	2024年度購読者数				2023年度購読者数		
	実績	前年比	目標	実績比	実績	目標	実績比
東　部	29 (2023年度2名)	+1	54	−25	28	54	−26
中　部	6	−1	10	−4	7	10	−3
西　部	10	+4	22	−12	6	22	−16
県　外	5	0	14	−9	5	14	−9
合　計	50(52)	+4	100	−50	46	100	−54

【管理部門】

（1）理事会

第１回理事会	2024 年　5 月 11 日（土）～12 日（日）	伯耆しあわせの郷
臨時理事会	2024 年　6 月 15 日（土）	県民ふれあい会館
第２回理事会	2024 年　7 月 20 日（土）	伯耆しあわせの郷
第３回理事会	2024 年 11 月 16 日（土）～17 日（日）	伯耆しあわせの郷
第４回理事会	2025 年　3 月 15 日（土）～16 日（日）	伯耆しあわせの郷

（2）総会

■第 11 回総会　2024 年 6 月 15 日（土）　鳥取県立生涯学習センター　県民ふれあい会館
出席　32 名　　委任　110 名

［議事結果］

第１号議案　議長選出の件
第２号議案　2023 年度事業報告に関する件
第３号議案　2023 年度決算報告及び 2023 年度監査報告に関する件
第４号議案　定款の変更について承認を求める件
第５号議案　理事及び監事改選の件

	不承認	保留	承認(委任含む)
第１号議案	0 名	0 名	141 名
第２号議案	0 名	0 名	142 名
第３号議案	0 名	0 名	142 名
第４号議案	0 名	0 名	142 名
第５号議案	0 名	0 名	142 名

＊第１号議案…議長１名は除く

（3）業務執行状況

業務執行状況報告書

報告者
代表理事　理事長　下垣　彰則

このことについて、定款第２４条第４項の規程に基づく代表理事の職務執行状況を下記のとおり報告する。

記

１　報告に係る期間
2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

２　業務執行状況
（１）理事会の開催
〇2024 年度第１回理事会…2024 年 5 月 11 日（土）（14 名）～12 日（日）（14 名）
・2023 年度事業報告及び決算の承認を求める件　など
〇2024 年度臨時理事会…2024 年 6 月 15 日（土）（14 名）
・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会第 11 回総会について　など
〇2024 年度第２回理事会…2024 年 7 月 20 日（土）（AM:12 名 PM:13 名）
・新役員選出に伴う役員及び運営委員配置について承認を求める件　など
〇2024 年度第３回理事会…2024 年 11 月 16 日（土）（AM:10 名 PM:11 名）

～17 日（日）（AM:13 名 PM:12 名）
○2025 年度 4 回理事会…2025 年 3 月 15 日（土）（14 名）～16 日（日）（14 名）
・2025 年度事業計画及び予算案について承認を求める件　など

（２）会議及び行事出席等

日程	行事名	内容	会場	備考
4 月 5 日（金）	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業登録者委嘱状交付	委嘱状交付	成徳コミュニティーセンター	下垣理事長
4 月 8 日（月）	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅰ）	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
4 月 9 日（火）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
4 月 11 日(木)	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	上灘コミュニティーセンター	下垣理事長
4 月 14 日(日)	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅰ）	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	代）戸羽理事
4 月 16 日(火)	手話パフォーマンス甲子園実行委員会	会議	書面開催	下垣理事長
4 月 16 日(火)	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	開講式挨拶	米子市公会堂	下垣理事長
4 月 21 日(日)	4 団体会議	会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
4 月 26 日(金)	中部圏域聴覚障がい者生活支援事業　日中活動	挨拶	成徳コミュニティーセンター	下垣理事長
4 月 27 日(土)	令和 6 年度鳥取県障がい者スポーツ強化指定選手・団体認定証授与式	臨席	鳥取ユニバーサルスポーツセンターノバリア	下垣理事長
5 月 21 日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
5 月 25 日(土)	2024 年度手話通訳者・手話奉仕員・要約筆記者・要約筆記奉仕員現任研修会	挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
6 月 7 日（金）	令和 6 年度第 1 回学校運営協議会	会議	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
6 月 15 日(土)	2024 年度要約筆記者養成講習会	開講式挨拶	福祉人材研修センター	下垣理事長（ビデオメッセージ）
6 月 17 日(月)	2024 年度要約筆記者養成講習会	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長（ビデオメッセージ）
7 月 10 日(水)	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅱ-A）	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
7 月 12 日(金)	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅱ-A）	閉講式挨拶	高齢者福祉センター	代）岡嶋理事
7 月 16 日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
7 月 23 日(火)	2024 年度きこえない・きこえにくい人のための手話講座	開校式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
8 月 9 日（金）	鳥取県議会浜崎議長との面談	陳情書提出	鳥取県議会事務局	下垣理事長
8 月 16 日(金)	倉吉市長との面談	挨拶	倉吉市役所	下垣理事長
8 月 21 日（水）	神奈川県厚生常任委員会委員訪問	挨拶	米子コンベンションセンター・法人事務局・西部センター	下垣理事長
8 月 23 日（金）	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅲ）	開講式挨拶	高齢者福祉センター	下垣理事長

9 月 4 日（水）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
9 月 5 日（木）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
9 月 5 日（木）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
9 月 10 日（火）	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
9 月 12 日（木）	令和 6 年度県民総合福祉大会	代理出席	米子コンベンションセンター	代）下垣理事長
9 月 21 日（土）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	来賓	皆生グランドホテル天水	下垣理事長
9 月 22 日（日）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
9 月 23 日（月）	手話言語の国際デー＆デフリンピック応援 Day2024	挨拶	イオンモール鳥取北	下垣理事長
10 月 1 日（火）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
10 月 3 日（木）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
10 月 15 日（火）	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
10 月 15 日（火）	2024 年度手話奉仕員養成講習会(基礎編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
10 月 16 日（水）	「東京 2025 デフリンピック」メディア・自治体向けセミナー	挨拶	とりぎん文化会館	代）岡嶋所長
10 月 19 日（土）	ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 開会式	炬火ランナー	ヤマタスポーツパーク陸上競技場	下垣理事長（雨天中止）
10 月 21 日（月）	令和 6 年度第 1 回鳥取県社会福祉審議会	会議	鳥取県庁	下垣理事長
10 月 22 日（火）	ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 閉会式	来賓	とりぎん文化会館	下垣理事長
10 月 26 日（土）	鳥取県立鳥取聾学校ひまわり分校創立 30 周年記念式典	臨席	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
10 月 26 日（土）	第 38 回中国地区ろうあ高齢者大会	臨席	エースパック未来中心	下垣理事長
10 月 29 日（火）	2024 年度きこえない・きこえにくい人のための手話講座	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11 月 7 日（木）	2024 年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
11 月 8 日（金）	あいサポート運動 15 周年記念セレモニー	来賓	エースパック未来中心	下垣理事長
11 月 9 日（土）	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅰ）	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	代）髙塚理事
11 月 11 日（月）	2024 年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11 月 11 日（月）	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅰ）	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11 月 12 日（火）	2024 度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
11 月 15 日（金）	2024 年度手話通訳者養成講習会（Ⅲ）	閉講式挨拶	高齢者福祉センター	代）髙塚理事
11 月 16 日（土）	2024 年度要約筆記者養成講習会	閉講式挨拶	福祉人材研修センター	下垣理事長（ビデオメッセージ）
11 月 19 日（火）	2024 年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
11 月 25 日（月）	米子アリーナ整備等事業に係る福祉団体との意見交換会	会議	西部総合事務所	下垣理事長

11月26日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
11月30日(土)	2024年度手話通訳者養成講習会（Ⅱ・B)	開講式挨拶	伯耆しあわせの郷	下垣理事長
12月2日(月)	2024年度手話通訳者養成講習会（Ⅱ・B)	開講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣彰則
12月10日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
12月17日(火)	令和6年度第2回学校運営協議会	会議	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
1月11日(土)	あいサポートとっとりフォーラム25	参加	米子コンベンションセンター	下垣理事長
1月16日(木)	2024 年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	代) 髙塚理事
1月21日(火)	2024 度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
1月28日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
1月28日(火)	2024 年度手話通訳者養成講習会(ステップアップ)	閉講式挨拶	米子市公会堂	下垣理事長
1月29日(水)	2024年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	さわやか会館	下垣理事長
1月30日(木)	2024年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	県立倉吉体育文化会館	下垣理事長
1月30日(木)	2024年度手話奉仕員養成講習会(入門編)	閉講式挨拶	米子コンベンションセンター	下垣理事長
2月5日（水）	鳥取県教育委員会教育長面談	要望書提出	鳥取県庁	下垣理事長
2月6日（木）	令和 6 年度手話パフォーマンス甲子園実行委員会総会	会議	鳥取県庁	下垣理事長
2月6日（木）	令和6年度第2回鳥取県社会福祉審議会	会議	鳥取県庁	下垣理事長
2月14日(金)	聴覚障害者災害救援応援自動販売機設置	除幕式	鳥取県聴覚障害者協会	下垣理事長
2月20日(木)	令和6年度第3回学校運営協議会	会議	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
2月25日(火)	ひまわりタイム	講師	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
3月12日（水）	令和 6 年度鳥取県障害者社会参加推進協議会	会議	県民ふれあい会館	下垣理事長
3月18日（火）	令和6年度終了証書授与式	来賓	県立鳥取聾学校ひまわり分校	下垣理事長
3月19日（水）	鳥取県スポーツ顕彰授与式	来賓	鳥取県庁	下垣理事長

（4）事務局

ア)会議・行事報告

4月　27日(土) ～28日(日)	会計監査会	公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会法人事務局	
5月 11日(土) ～12日(日)	第1回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 14名 出席者： 14名
6月 15日(土)	臨時理事会	県民ふれあい会館	出席者： 14名
6月 15日(土)	第11回総会	県民ふれあい会館	出席者：　32名 委　任： 110名
6月 16日(日)	第68回鳥取県ろうあ者大会	県民ふれあい会館	出席者： 177名

7 月 20 日(土)	第 2 回理事会	伯耆しあわせの郷	午前：12 名 午後：13 名
7 月 21 日(日)	社会参加促進指導者研修会	伯耆しあわせの郷	参加者：56 名
8 月 25 日(日)	きこえない・きこえにくい人の相談支援セミナー	エースパック未来中心	参加者：50 名
9 月 21 日(土) ～23 日(月・祝)	とっとり手話フェス	米子コンベンションセンター	来場者：約 1100 名
9 月 21 日(土) ～23 日（日）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	米子コンベンションセンター	来場者：約 2000 名
9 月 23 日(月・祝)	手話言語の国際ブルーライトアップイベント	米子コンベンションセンター他	県内 13 ヵ所
11 月 16 日(土) ～17 日(日)	第 3 回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 13 名 出席者： 13 名
12 月 1 日(日)	社会参加促進指導者研修会	県立倉吉体育文化会館	参加者：55 名
12 月 8 日(日)	とっとり手話まつり in こくふ	国府町コミュニティーセンター	参加者：472 名
1 月 19 日(日)	新年会	国民宿舎山紫苑	参加者：35 名
2 月 15 日(土)	きこえない・きこえにくい人の社会参加を考えるつどい	エースパック未来中心	参加者：30 名
3 月 15 日(土) ～16 日(日)	第 4 回理事会	伯耆しあわせの郷	出席者： 14 名 出席者： 14 名

イ）会議・行事報告（外部団体等）

4 月 12 日（金）	情報コミュニケーション 4 団体連絡会	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
4 月 16 日（火）	全日本ろうあ連盟 2024 年度第 1 回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
4 月 18 日（木）	政策提言チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
4 月 19 日（金） ～4 月 20 日（土）	全日本ろうあ連盟監査会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
4 月 21 日（日）	4 団体会議	伯耆しあわせの郷	下垣理事長・岡嶋副理事長・澤田理事・戸羽理事
5 月 8 日（水）	文化庁協議	京都府	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5 月 8 日（水）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園企画運営業務に係る公募型プロポーザル審査会	鳥取県庁	諸家理事
5 月 10 日（金）	政策提言チーム会議	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5 月 16 日（木）	第 4 回障害者による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議の場	オンライン	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5 月 17 日（金） ～5 月 19 日（日）	中国地区ろうあ連盟運営委員会 中国地区ろうあ者大会・中国・四国地区ろうあ者体育大会	広島県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5 月 17 日（金）	中国地区ろうあ連盟 2024 年度第 1 回 5 県代表者会議	広島県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）
5 月 17 日（金）	中国地区ろうあ連盟 2024 年度第 1 回運営委員会	広島県	石橋事務局長、澤田理事、徳岡理事、戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）
5 月 17 日（金） ～5 月 18 日(土)	第 68 回中国地区ろうあ者大会	広島県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）

5月18日（土） ～5月19日（日）	第16回中国･四国地区ろうあ者体育大会体育大会 第 23 回全国障碍者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技中国・四国地区予選大会	広島県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）
5月23日（木）	全日本ろうあ連盟2024年度第2回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
5月24日（金）	鳥取県障がい者芸術・文化活動推進委員会令和6年度第1回推進会議	とりぎん文化会館	前島理事
5月30日（木）	情報コミュニケーション4団体連絡会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5月30日（木）	ウクライナろう協会面談　イリーナ会長面談	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
5月31日（金）	聴力障害者情報文化センター理事会事前レクチャー	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月2日（日）	刈谷市手話言語条例制定1周年記念	愛知県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月3日（月）	聴力障害者情報文化センター理事会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月6日（木）	全日本ろうあ連盟三役会議及び第2回理事会	和歌山県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月7日（金） ～6月8日（土）	全日本ろうあ連盟評議員会	和歌山県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月7日（金） ～6月8日（土）	全日本ろうあ連盟評議員会	和歌山県	岡嶋副理事長・戸羽理事・徳岡理事・澤田理事
6月7日（金）	全日本ろうあ連盟第1回全国組織担当者会議	和歌山県	澤田事務局次長・戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
6月7日（金）	2024年度全国福祉担当者会議	和歌山県	徳岡事務局次長
6月8日（土）	第72回全国ろうあ者大会研究分科会	和歌山県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月8日（土）	全日本ろうあ連盟第1回全国組織担当者会議	和歌山県	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
6月9日（日）	第72回全国ろうあ者大会大会式典	和歌山県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟副理事長）
6月12日（水）	全国手話言語市区長会総会	東京都	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事長）
6月13日（木） ～6月14日（金）	特定非営利活動法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会施設大会	宮城県	石橋事務局長（全日本ろうあ連盟理事長）
6月19日（水）	全日本ろうあ連盟2024年度第3回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
6月20日（木）	障害児者の情報コミュニケーション推進に関する議員連盟総会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
6月22日（土）	全国手話研修センター評議員会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
6月24日（月）	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
6月27日（木）	日本パラスポーツ協会評議員会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7月1日（月）	障害者放送通信機構理事会	大阪府	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7月2日（火）	鳥取県議会会派陳情説明	県議会事務局	石橋副理事長・澤田事務局次長
7月3日（水）	最高裁判所判決	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7月4日（木）	第1回学校運営協議会	県立鳥取等学校	岡嶋理事
7月10日（水）	第1回鳥取県手話施策推進協議会	とりぎん文化会館	戸羽理事・下堂薗理事・須崎主任

7 月 13 日（土）	全日本ろうあ連盟事務所開き	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 13 日（土）	4 団体会議	伯耆しあわせの郷	徳岡事務局次長・澤田事務局次長・戸羽理事
7 月 14 日（日）	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 15 日（月）	全日本ろうあ連盟第 3 回理事会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 16 日（火）	中央交渉	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 17 日（水）	岸田首相との面談	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 19 日（金）	情報コミュニケーション 4 団体連絡会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
7 月 25 日（木）～7 月 28 日（日）	第 34 回ろう教育を考える全国討論集会	滋賀県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）・徳岡事務局次長
8 月 2 日（金）	鳥取県障がい者アート活動支援事業補助金審査会	鳥取県庁	尾田理事
8 月 8 日（木）	デフリンピック派遣委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
8 月 9 日（金）	鳥取県議会浜崎議長との面談	鳥取県議会事務局	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
8 月 15 日（木）	全日本ろうあ連盟 2024 年度第 4 回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
8 月 16 日（金）	倉吉市長との面談	倉吉市役所	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）戸羽理事
8 月 17 日（土）	手話言語アナウンサー・手話言語解説者・手話言語通訳者養成研修	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
8 月 18 日（日）	第 41 回全国高校生手話スピーチコンテスト	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
8 月 21 日（水）	神奈川県厚生常任委員会訪問	米子コンベンションセンター・法人事務局・西部センター	石橋副理事長・戸羽理事
8 月 22 日（木）	中国地区ろうあ連盟第 1 回 5 県代表者会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
8 月 22 日（木）～8 月 25 日（日）	第 57 回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム～in かごしま	鹿児島県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
8 月 29 日（木）	「みんな奥能登におかえりなさい会」〈第 3 柳田団地（奥能登ろう者の村）入居式	石川県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 3 日（火）	法務省交渉・厚労省交渉	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 4 日（水）	聴覚障害者災害救援中央本部運営委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 10 日（火）	優生保護法対策チーム会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 11 日（水）～9 月 15 日（日）	第 57 回全国ろうあ者体育大会 in 群馬	群馬県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 13 日（金）	2024 年度ブロック体育部長・加盟団体体育部長懇談会	群馬県	岡嶋理事
9 月 19 日（木）	手話言語法制定運動本部会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 21 日（土）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園交流会	皆生グランドホテル天水	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9 月 22 日（日）	第 11 回全国高校生手話パフォーマンス甲子園	米子コンベンションセンター	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）

9月23日（月）	手話言語の国際デー＆デフリンピック応援Day2024	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9月27日（金）～9月28日（土）	全国手話言語市区長会　手話劇祭	北海道	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9月30日（月）	聴覚障害者災害救援中央本部三役会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
9月30日（月）	中国地区ろうあ連盟第2回5県代表者会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
10月1日（火）～10月7日（月）	第51回国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）総会及びデフリンピック100周年記念イベント	フランス	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月2日（水）	全日本ろうあ連盟2024年度第5回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
10月8日（火）	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月9日（木）	全日本ろうあ連盟2024年度第2回全国組織担当者会議②	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
10月11日（金）	情報コミュニケーション4団体連絡会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月11日（金）	デフリンピック派遣委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月12日（土）～10月13日（日）	全日本ろうあ連盟第2回マネジメント研修会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月12日（土）～10月13日（日）	全日本ろうあ連盟第2回マネジメント研修会	東京都	徳岡事務局次長、戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
10月15日（火）	交通エコロジー・モビリティ財団創立30周年記念式典	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月19日（土）	ねんりんピックはばたけ鳥取2024開会式	ヤマタスポーツパーク陸上競技場	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）（雨天中止）
10月19日（土）	ねんりんピップはばたけ鳥取2024開会式	ヤマタスポーツパーク陸上競技場	徳岡事務局次長（雨天中止）
10月21日（月）	日本障害フォーラム（JDF）三役会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月21日（月）	全日本ろうあ連盟2024年度第2回全国組織担当者会議④	オンライン	澤田事務局次長、戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
10月25日（金）	聴覚障害者災害救援中央本部運営委員会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月28日（月）	2025年度第1回全国出版担当者会議	オンライン	山岡理事
10月29日（火）	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
10月30日（水）	手話を広める知事の会総会＆手話言語フォーラム	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月1日（金）～11月4日（月）	第58回全国ろうあ青年研究討論会	福島県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月5日（火）	日本聴力障害新聞収録	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月6日（水）	全日本ろうあ連盟職員採用面接試験	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月8日（金）	内閣府・障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向けたヒアリング	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月9日（土）	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11月9日（土）	4団体会議	書面開催	徳岡事務局次長・澤田事務局次長・戸羽理事
11月9日（土）～10日（日）	全日本ろうあ連盟第4回理事会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）

11 月 10 日（土）	全日本ろうあ連盟 2024 年度第 6 回組織委員会会議	東京都	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
11 月 13 日（水）	手話言語市区長会役員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 13 日（水）	公益法人制度改革について意見交換会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 13 日（水）	公益法人制度改革について意見交換会	オンライン	徳岡事務局次長
11 月 15 日（金）	明晴学園千神祭	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 15 日（金）	第 7 回鳥取市移動等円滑化協議会	鳥取市役所	澤田事務局次長
11 月 17 日（日）～11 月 19 日（火）	団長セミナー	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 21 日（木）	日本障害フォーラム（JDF）代表者会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 24 日（日）	第 28 回全国中途失聴者・難聴者福祉大会	広島県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 29 日（金）	福祉基本政策検討プロジェクトチーム	兵庫県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）	第 28 回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 in ひょうご	兵庫県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 10 日（火）	障害児者の情報コミュニケーション推進に関する議員連盟総会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 11 日（水）	内閣府・障害者政策委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 12 日（木）	中央交渉（内閣府・厚生労働省・気象庁）	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 12 日（木）	2025 年デフリンピック東京大会推進議員連盟総会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 16 日（月）	第 2 回学校運営委員会	県立鳥取聾学校	岡嶋理事・須崎主任
12 月 17 日（木）～12 月 18 日（金）	第 34 回全国専従職員研修会	石川県	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
12 月 18 日（水）	情報コミュニケーション 4 団体連絡会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 24 日（火）	日本パラスポーツ協会評議員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
12 月 26 日（木）	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 7 日（火）～1 月 9 日（木）	新年挨拶回り	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 11 日（土）	あいサポートとっとりフォーラム 25	米子コンベンションセンター	石橋副理事長
1 月 14 日（火）	2024 年度全国ろう教育・文化担当者会議①	オンライン	尾田理事
1 月 14 日（火）～1 月 15 日（水）	新年挨拶回り	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 16 日（木）	日本障害フォーラム（JDF）能登半島地震支援センター報告会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 20 日（月）	日本スポーツ会議 2025	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 24 日（金）～1 月 25 日（土）	能登被災地訪問＆石川県聴覚障害者災害対策救援本部	石川県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1 月 25 日（土）	中国地区ろうあ連盟 5 県代表者会議	岡山県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事長）
1 月 26 日（日）	中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）

1月26日（日）	中国地区ろうあ連盟運営委員会	岡山県	戸羽理事（中国地区ろうあ連盟理事)・徳岡事務局次長・澤田事務局次長
1月29日（水）	全国手話言語市区長会役員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1月29日（水）	公益法人制度改革交渉報告会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1月29日（水）	読売新聞東京本社訪問	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1月30日（木）	筑波技術大学経営協議会	茨城県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1月30日（木）	アジアろう児者友好プロジェクト会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
1月30日（木）	第8回鳥取市移動等円滑化協議会	鳥取市役所	澤田事務局次長
1月31日（金）	2025年度労働担当者会議	オンライン	徳岡事務局次長
2月5日（水）	鳥取県教育委員会教育長面談	鳥取県庁	石橋副理事長
2月7日（金）	2024年度全国ろう教育・文化担当者会議②	オンライン	尾田理事
2月10日（月） ～11日（火）	小中前副理事長　旭日双光章受章祝賀会	富山県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
2月14日（金）	聴覚障害者災害救援応援自動販売機設置の除幕式	鳥取県聴覚障害者協会	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟　聴覚障害者災害救援中央本部運営委員長）
2月14日（金）	聴覚障害者災害救援応援自動販売機設置の除幕式	鳥取県聴覚障害者協会	徳岡事務局次長
2月15日（土）	4団体会議	伯耆しあわせの郷	徳岡事務局次長・澤田事務局次長・戸羽理事
2月19日（水）	政策提言チーム会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
2月22日（土）	全国手話研修センター評議員会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
2月25日（火）	第3回学校運営委員会	県立鳥取聾学校	岡嶋理事・須崎主任
2月22日（土）	手話関係者の健康フォーラム2024in岡山	岡山県	戸羽理事
2月22日（土）	2024年度全国情報・コミュニケーション担当者会議	岡山県	戸羽理事
3月3日（月）	全日本ろうあ連盟2024年度第7回組織委員会会議	オンライン	戸羽理事（全日本ろうあ連盟組織委員）
3月4日（火）	情報コミュニケーション4団体会議	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月5日（水）	日本障害者リハビリテーション協会理事会	オンライン	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月6日（木）	全国聴覚障害者情報提供施設協議会第三3ブロック	千葉県	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月6日（木）	令和6年度中部圏域障がい者地域自立支援協議会　第2回全体会	北栄町北条農村環境改善センター	戸羽理事
3月7日（金）	経営会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月7日（金）	厚生文化事業委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月7日（金）	全日本ろうあ連盟三役会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3月8日（土） ～3月9日（日）	全日本ろうあ連盟第5回理事会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）

3 月 10 日（月）	聴力障害者情報文化センター	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 10 日（月）	秋篠宮家・御進講	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 11 日（火）	筑波技術大学経営協議会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 12 日（水）	内閣府・政策委員会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 12 日（水）	東京都副知事秘書面談	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 17 日（月）	聴力障害者情報文化センター理事会	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）
3 月 21 日（金）	令和 6 年度第 1 回鳥取県福祉のまちづくり推進協議会	鳥取県庁	澤田事務局次長
3 月 24 日（月）	一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会令和 6 年度第 2 回定時理事会	白兎会館	石橋副理事長
3 月 28 日（金）	手話言語法制定運動本部会議	東京都	石橋副理事長（全日本ろうあ連盟理事長）

ウ）2024 年度理事会出席表

【任期 2022 年 7 月～2024 年 6 月】　※出席…○、欠席…×

	役　職	氏　名	第 1 回		臨時（午前）
			5 月 11 日	5 月 12 日	6 月 15 日
1	理 事 長	下垣　彰則	○	○	○
2	副理事長	岡嶋　雅人	○	○	○
3	事務局長	石橋　大吾	○	○	○
4	理　　事	澤田佳菜子	○	○	○
5		髙塚　千春	○	○	○
6		徳岡　英一	○	○	○
7		諸家　紀子	○	○	○
8		戸羽　伸一	○	○	○
9		三輪　裕貴	○	○	○
10		米原　義郎	○	○	○
11		谷﨑　秋恵	○	○	○
12		前島　和雄	○	○	○
13	監　　事	塚根　　隆	○	○	○
14		西村　明子	○	○	○

【任期 2024 年 7 月～2026 年 6 月】　※出席…○、欠席…×

	役　職	氏　名	臨時（午後）	第 2 回	第 3 回		第 4 回	
			6 月 15 日	7 月 20 日	11 月 16 日	11 月 17 日	3 月 15 日	3 月 16 日
1	理 事 長	下垣　彰則	○	○	○	○	○	○
2	副理事長兼事務局長	石橋　大吾	○	○	○	AM○ PM×	○	○
3	理　　事	徳岡　英一	○	×	AM× PM○	○	○	○
4		澤田佳菜子	○	○	○	○	○	○
5		髙塚　千春	○	○	○	○	○	○
6		山岡　亮子	○	○	○	○	○	○
7		戸羽　伸一	○	○	×	○	○	○
8		尾田　将史	○	AM× PM○	○	○	○	○
9		原田　靖浩	○	×	○	○	○	○
10		下堂薗里美	○	○	×	○	○	○
11		米原　義郎	○	○	×	×	○	○
12		岡嶋　雅人	○	○	○	○	○	○
13	監　　事	塚根　　隆	○	○	○	○	○	○
14		三輪　裕貴	○	○	○	○	○	○